

働く女性のためのメディカル・ケア

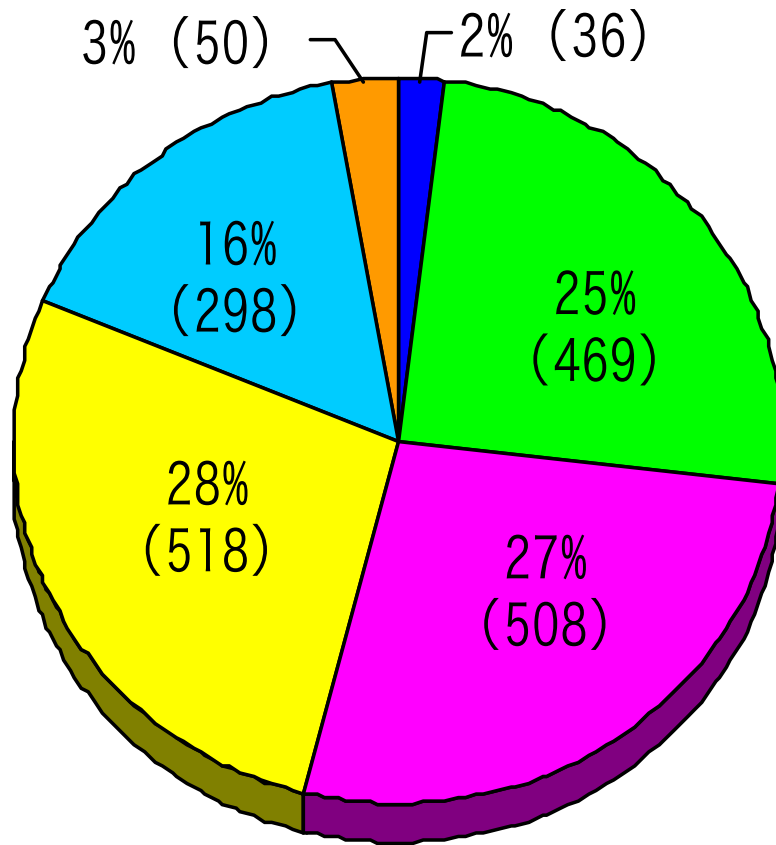
職業生活を通じての女性の健康管理 に関する調査研究

独立行政法人 労働者健康福祉機構
和歌山労災病院
主任研究者 矢本 希夫

【研究1-A】

月経関連障害が働く女性の QWLに及ぼす影響に関する 調査研究

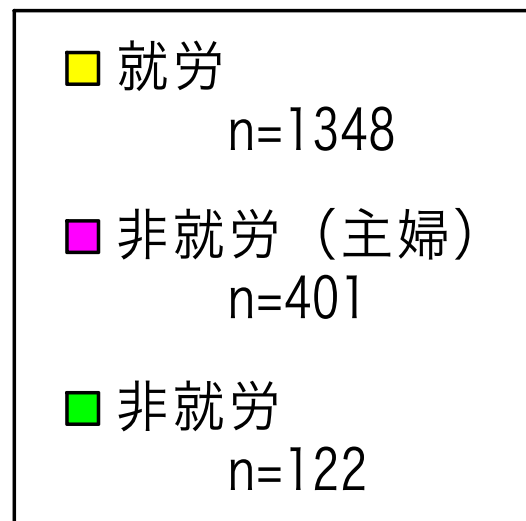
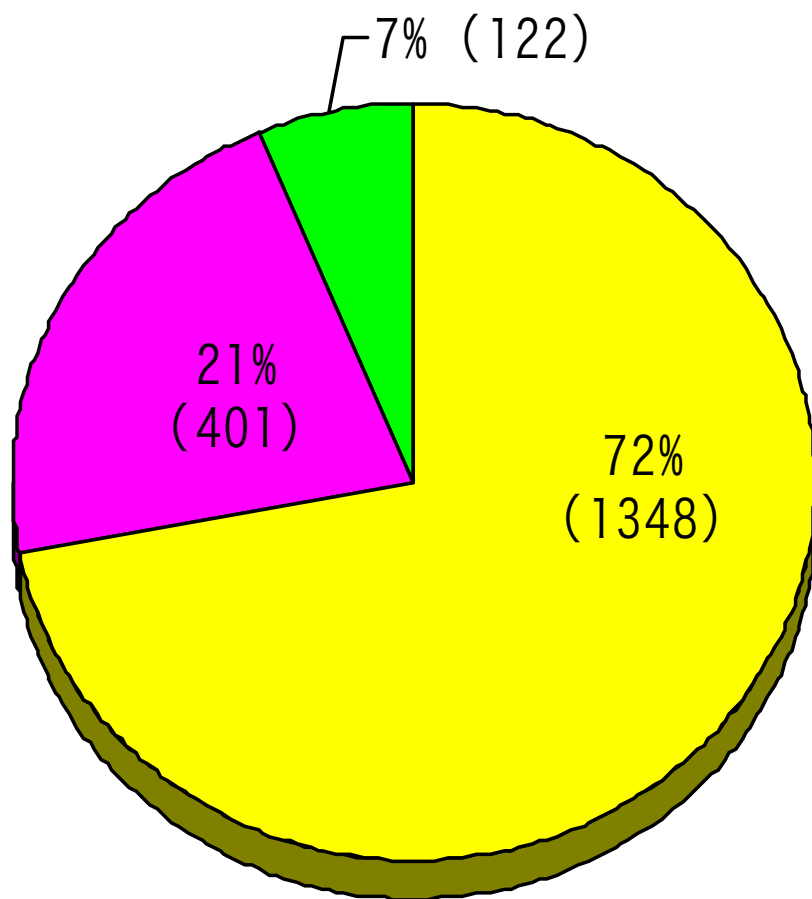
年代別アンケート調査状況 n=1879



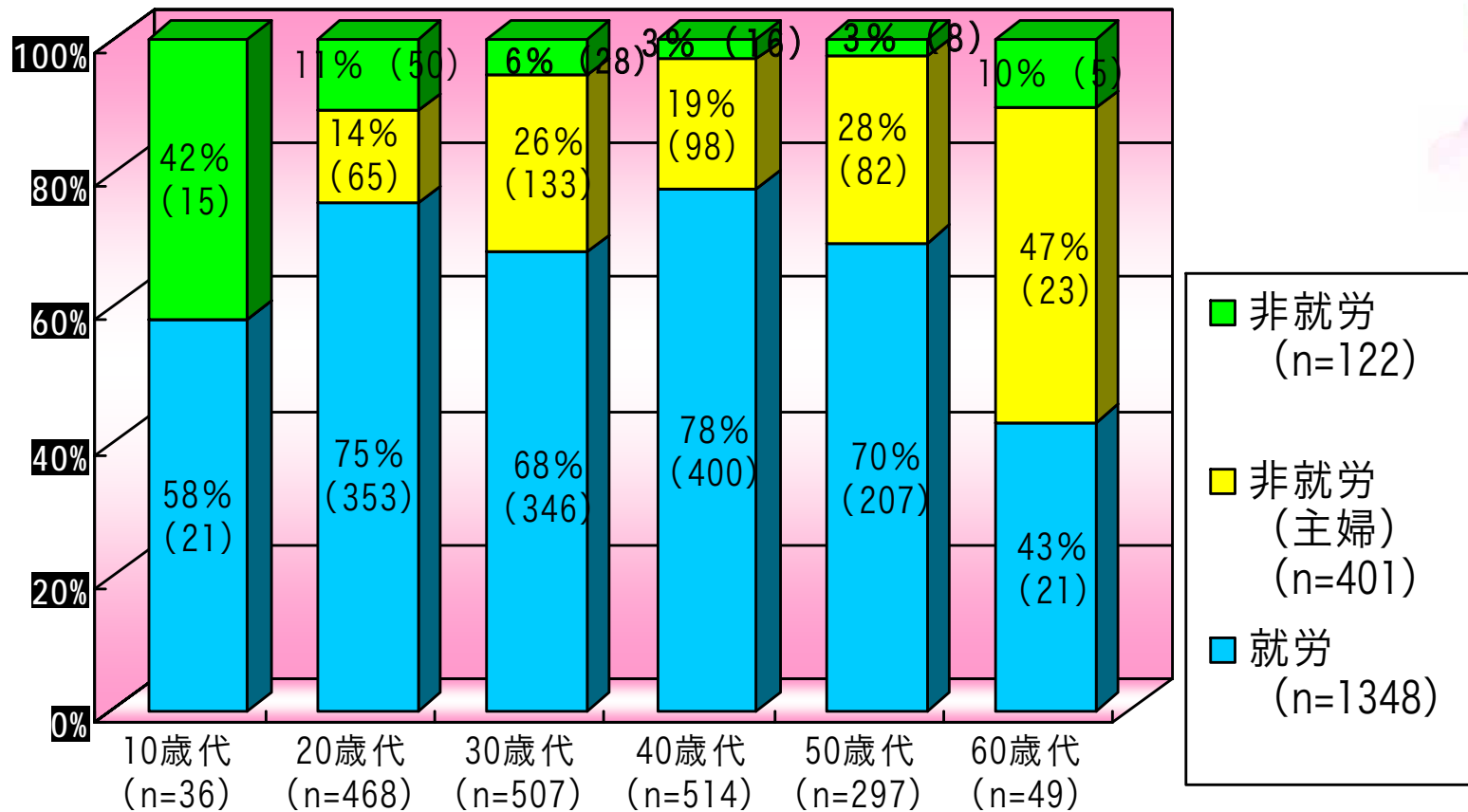
■ 10歳代	n=36
■ 20歳代	n=469
■ 30歳代	n=508
■ 40歳代	n=518
■ 50歳代	n=298
■ 60歳代	n=50

就労状況別アンケート調査状況

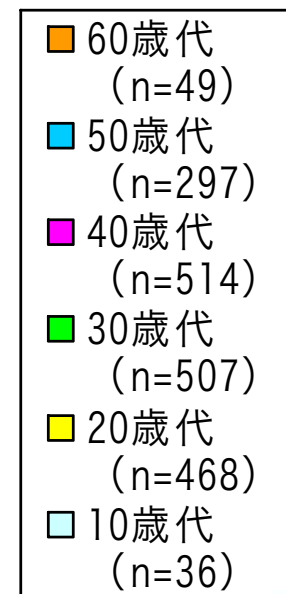
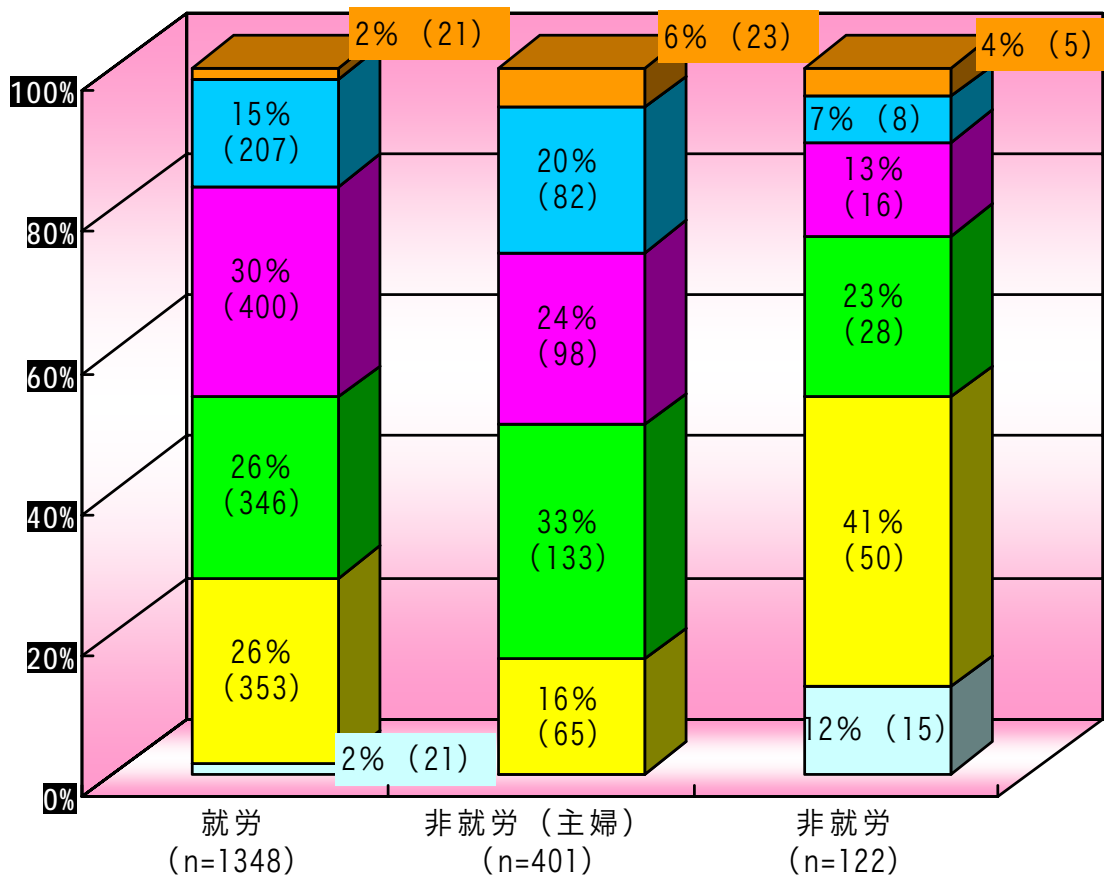
n=1871



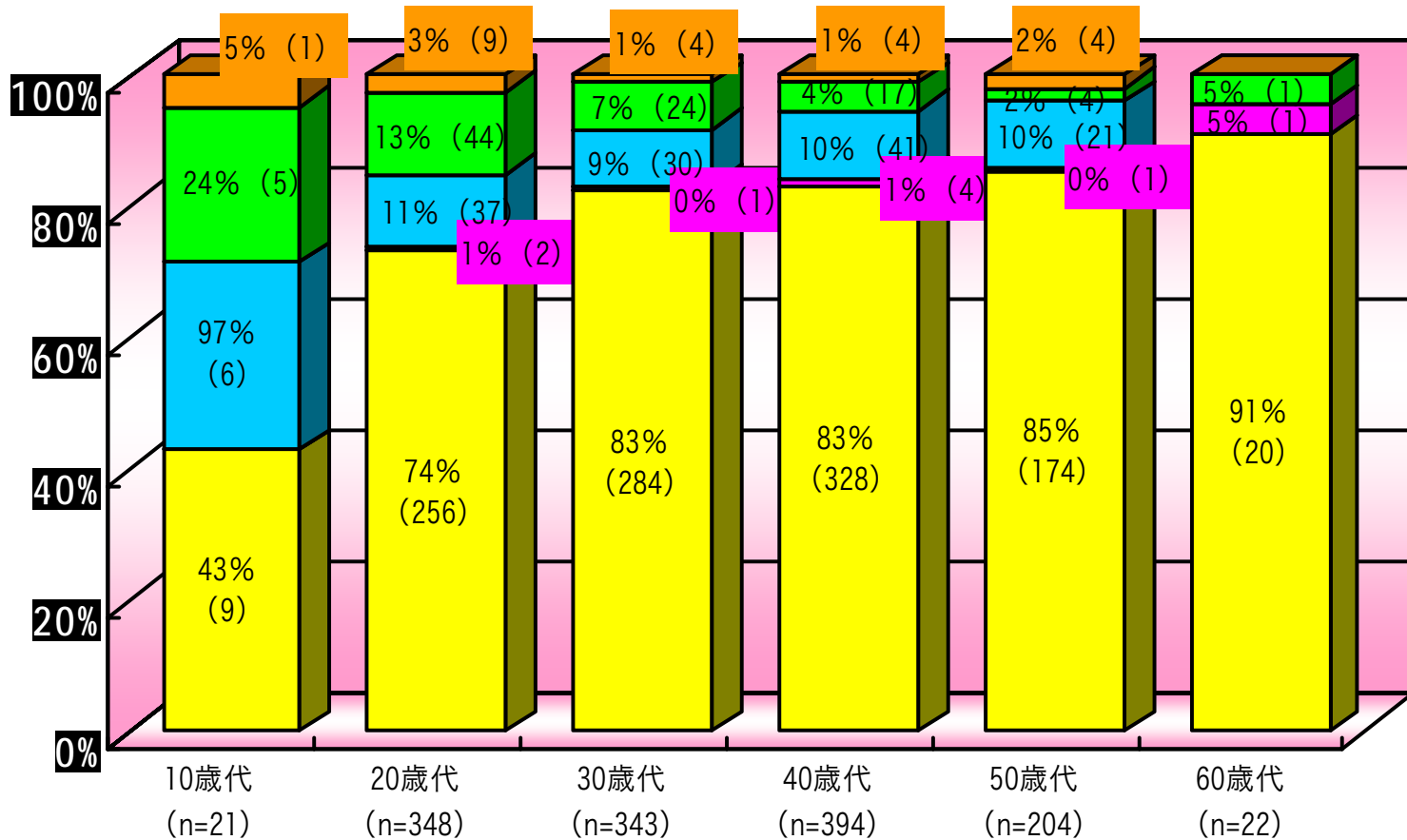
年代別就労状況 n=1871



就労状況別・年齢別受診状況 n=1871

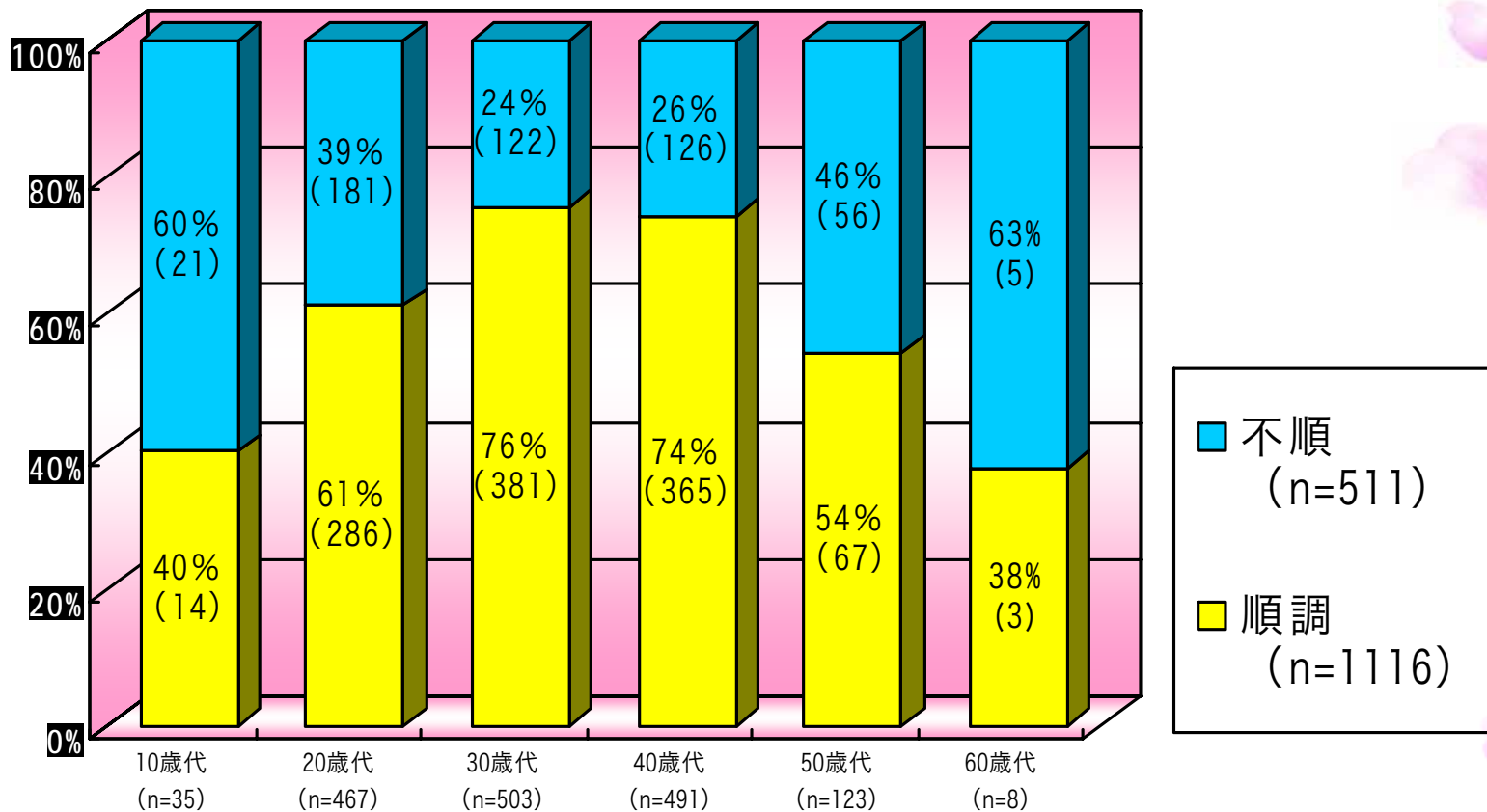


年代別勤労者の勤務状況 n=1332

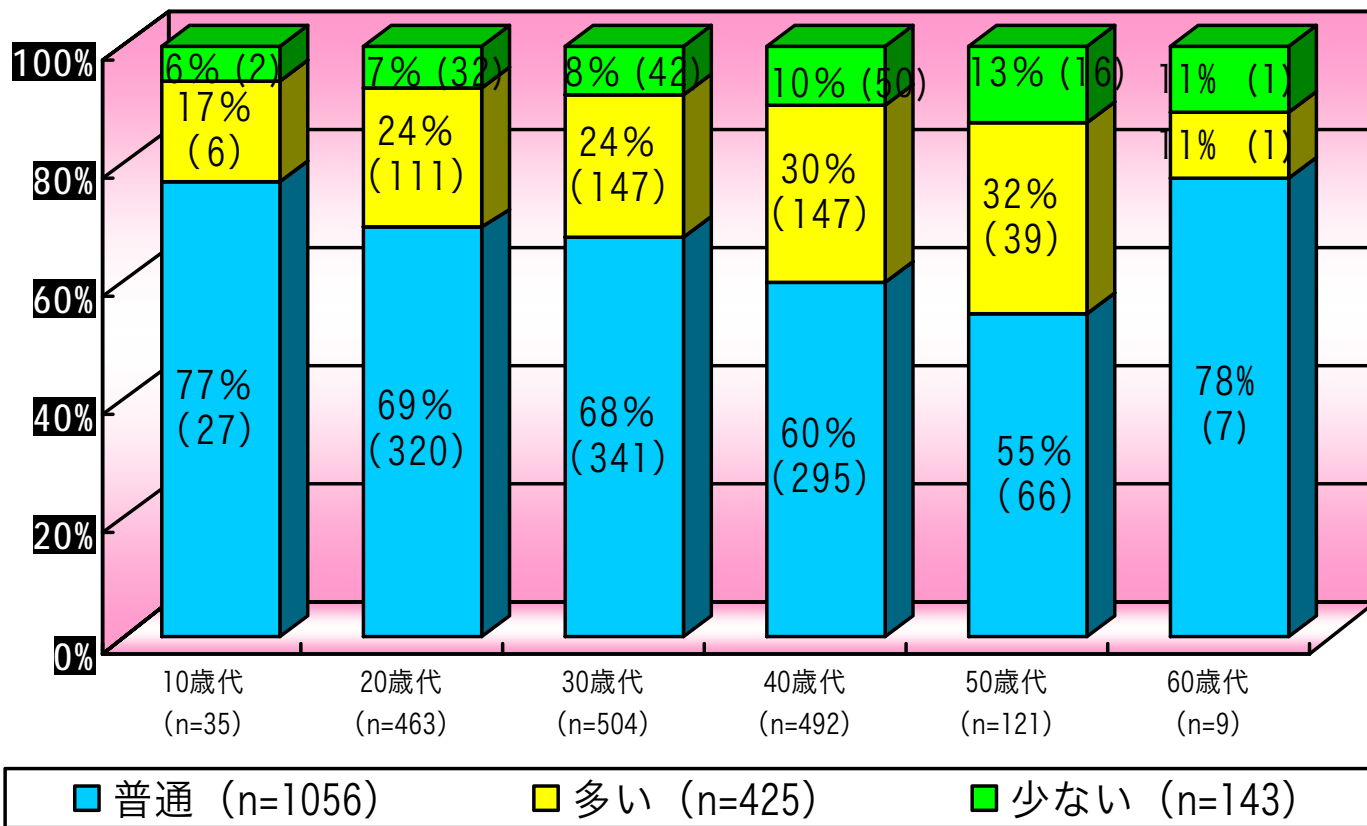


■ 日中勤務のみ (n=1071)
 ■ 12時間交代制 (n=9)
 ■ その他 (n=135)
 ■ 8時間交代制 (n=95)
 ■ 夜勤のみ (n=22)

年代別・月経の状態 n=1627

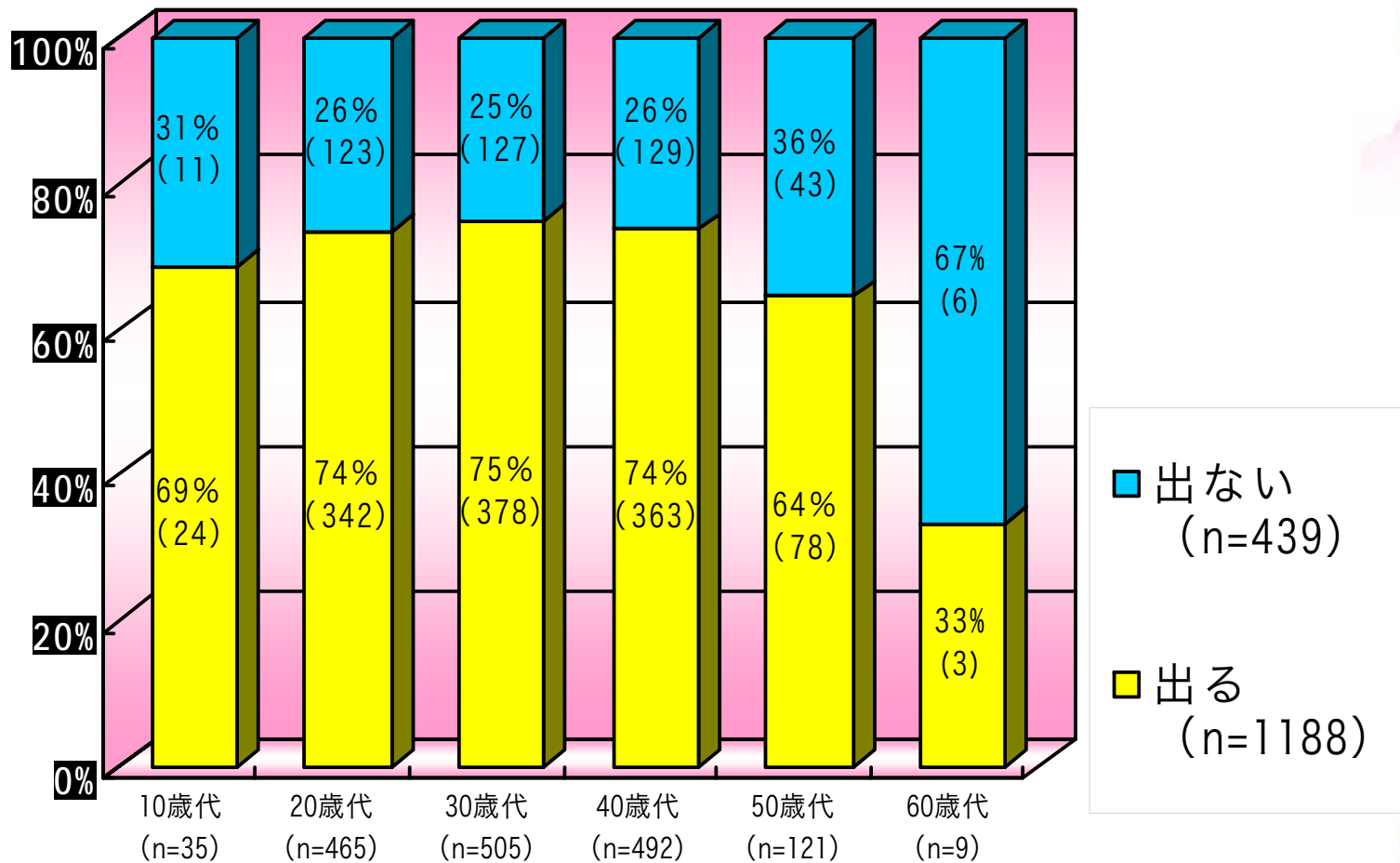


年代別・月経の量について n=1624

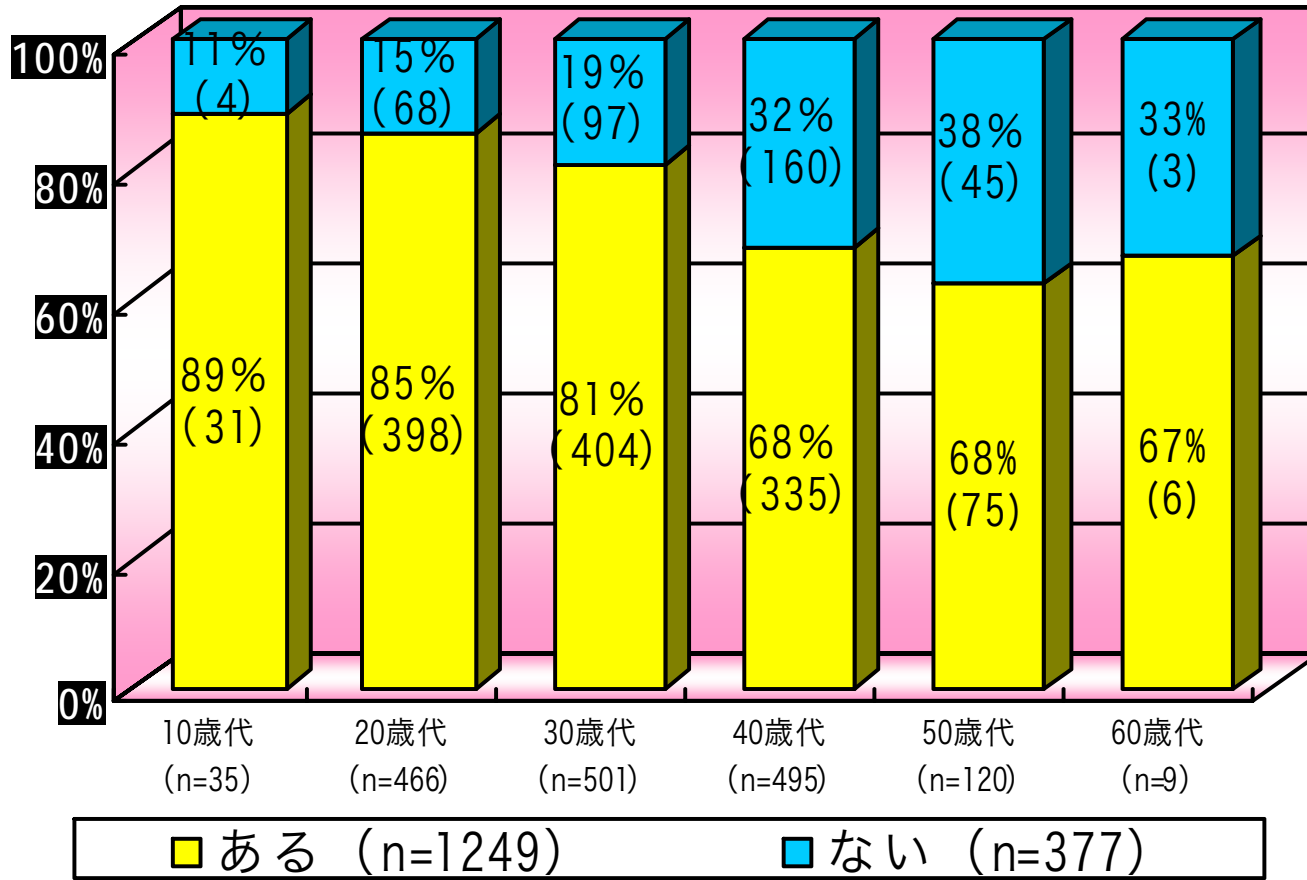


年代別月経時に血の塊が出ますか？

n=1627

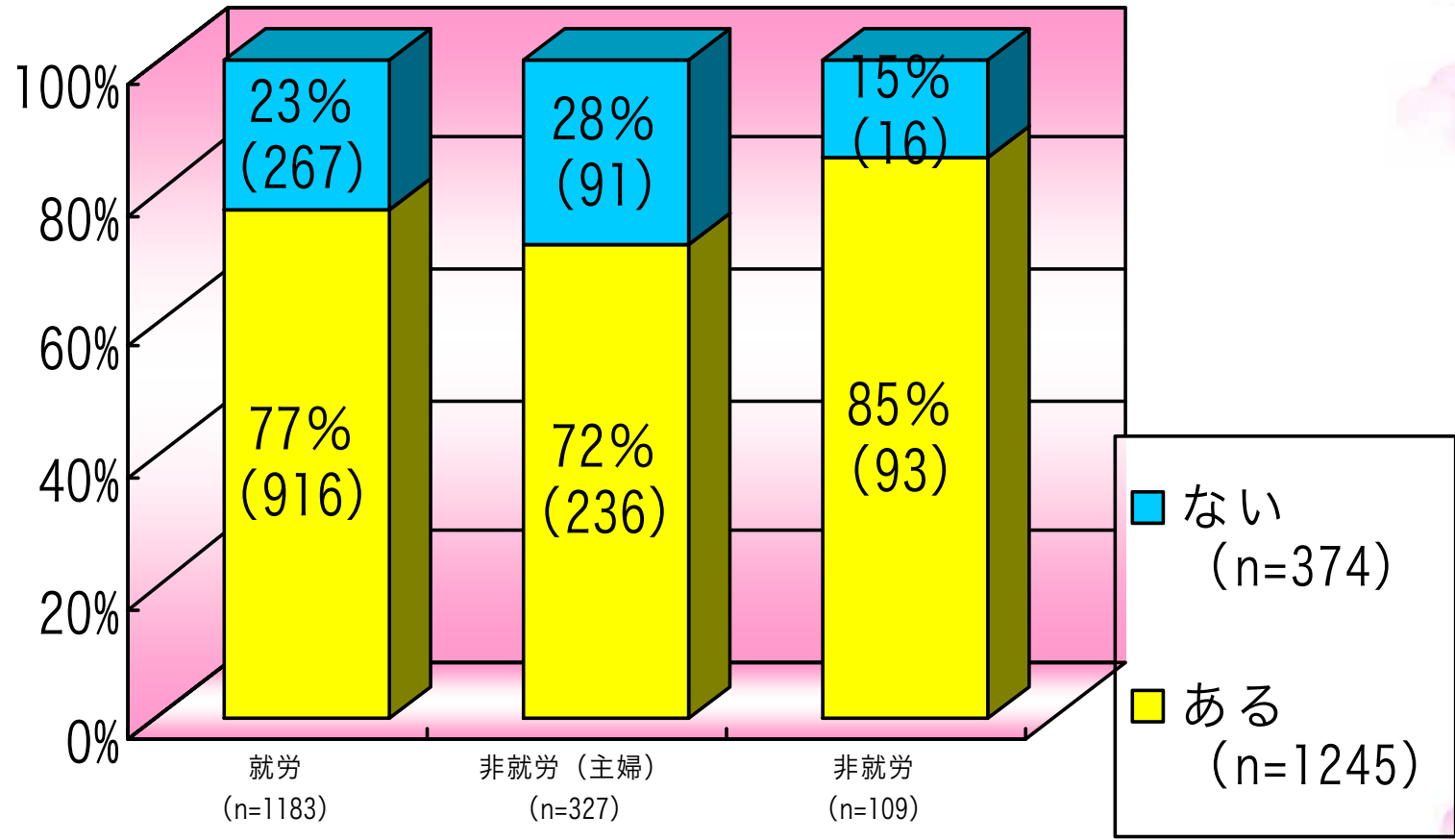


年代別月経痛の有無について n=1626



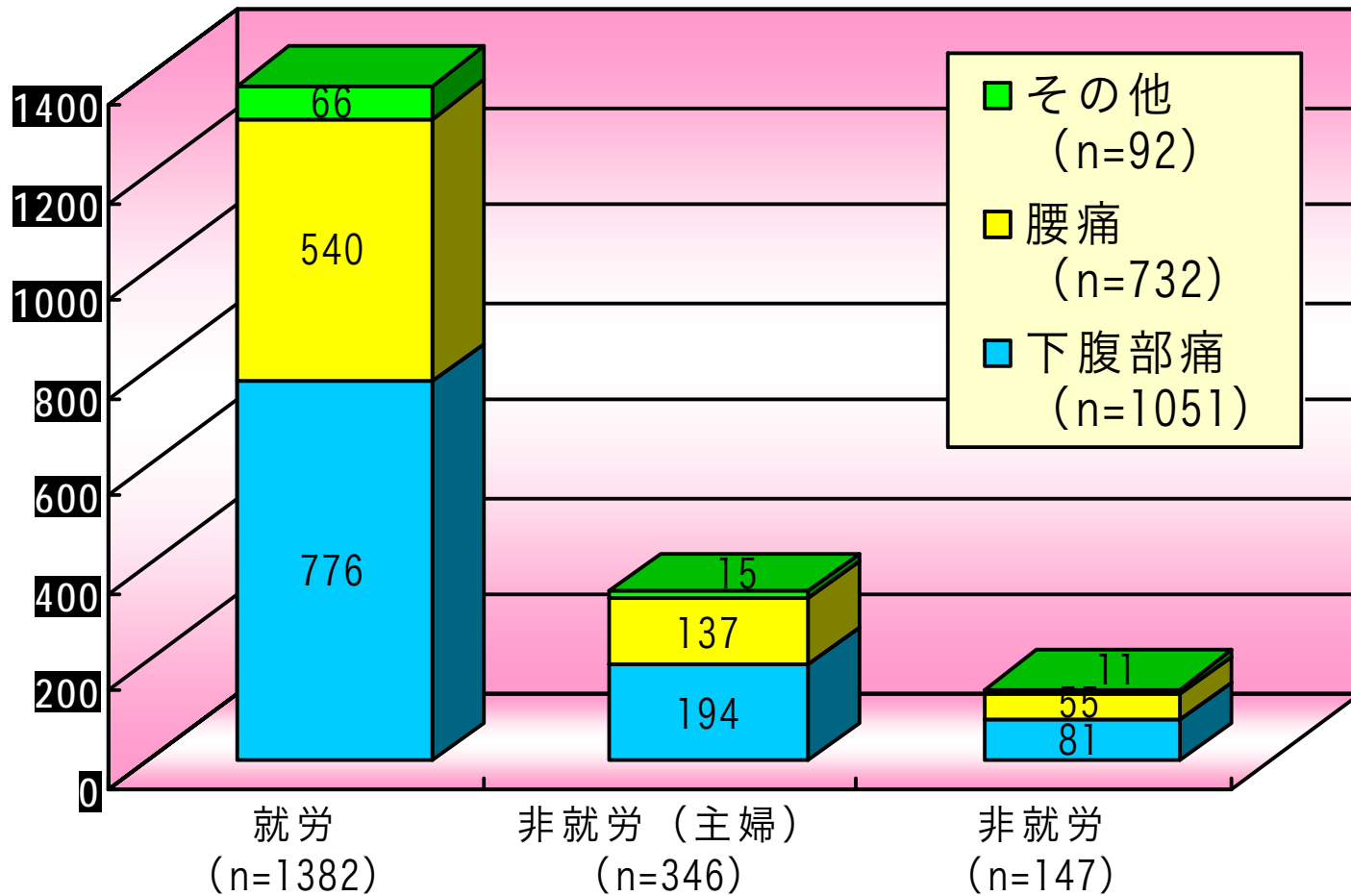
就労状況別月経痛の有無について

n=1619



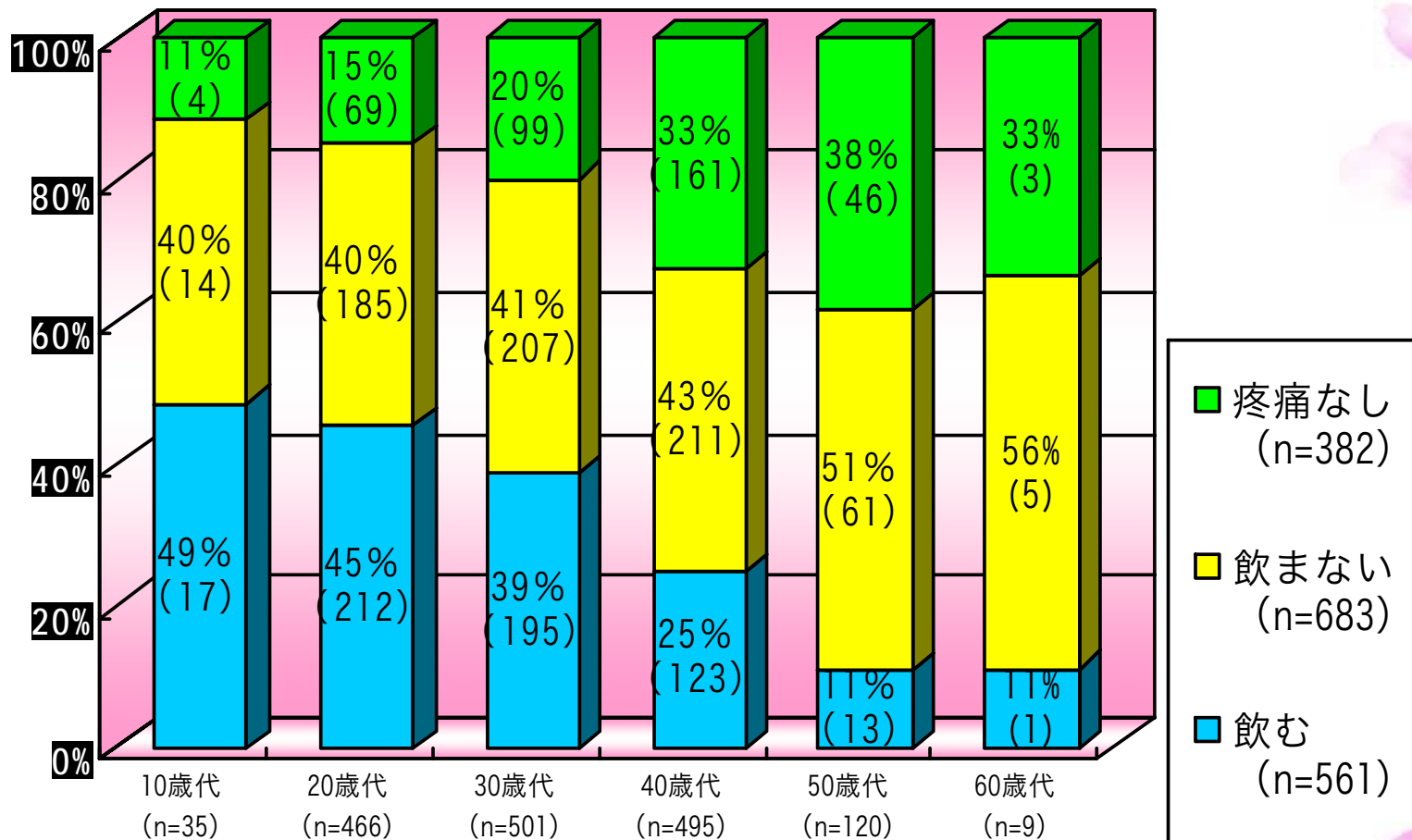
就労状況別月経痛の種類について

n=1875 (複数回答)

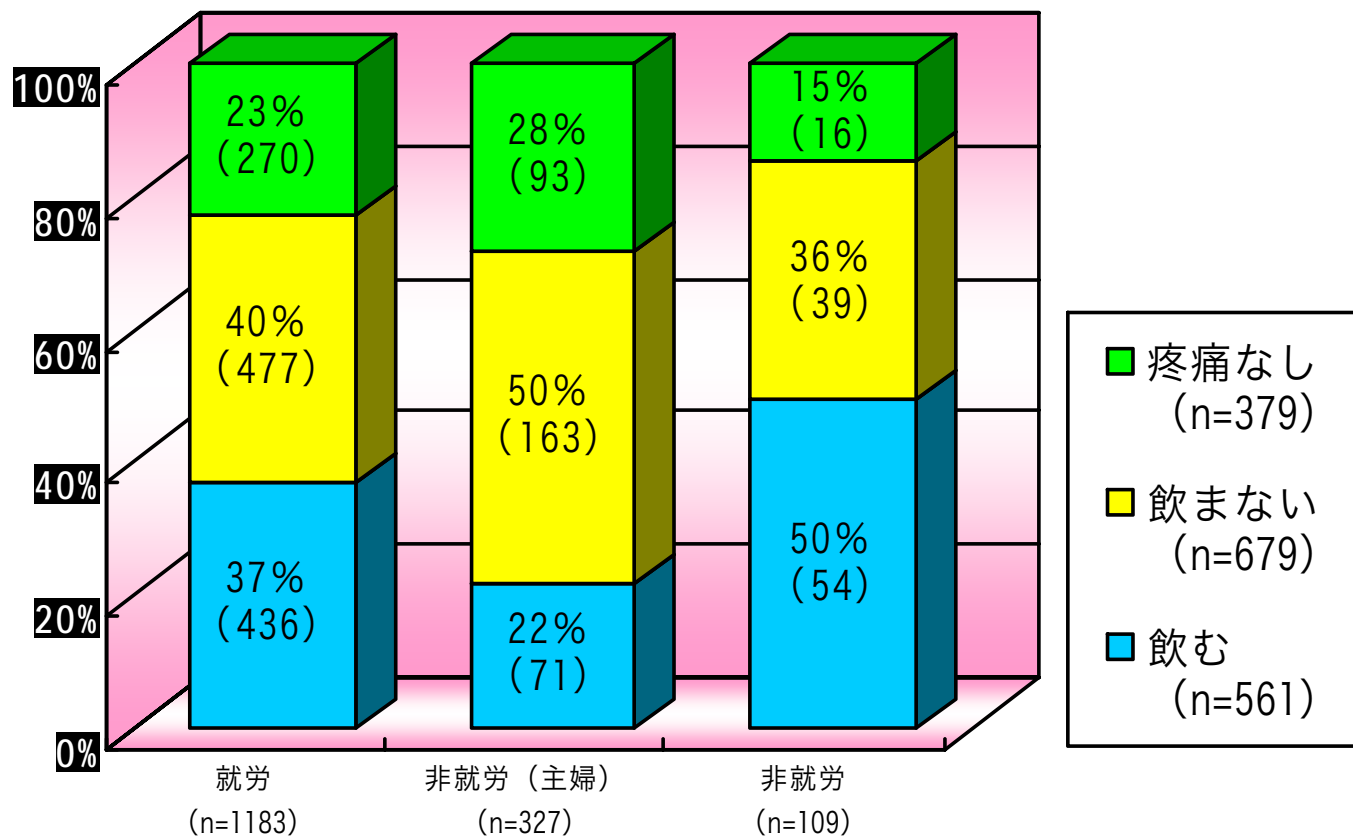


年代別月経時に鎮痛剤を服用しますか？

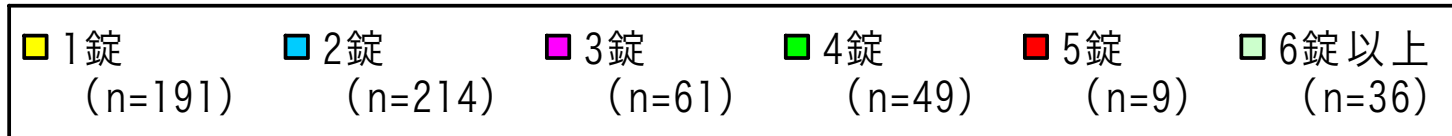
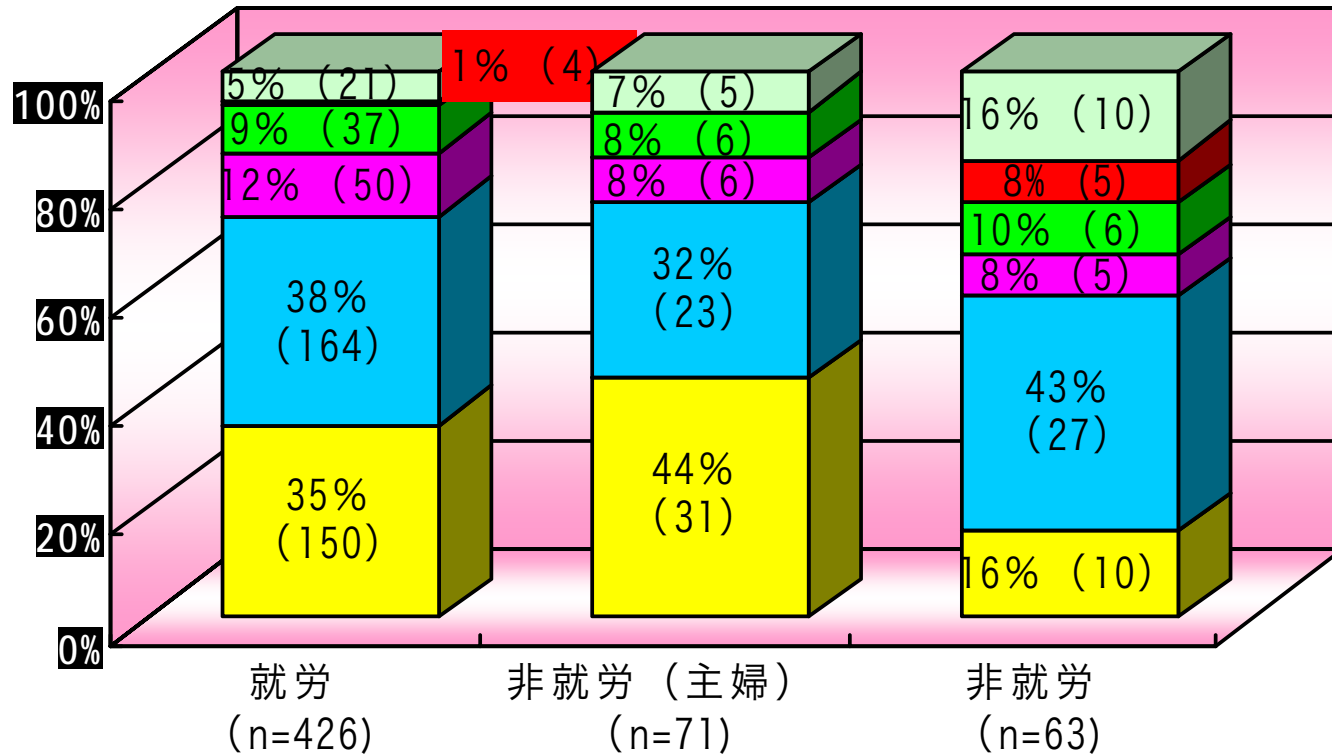
n=1626



就労状況別月経時に 鎮痛剤を服用しますか？ n=1619

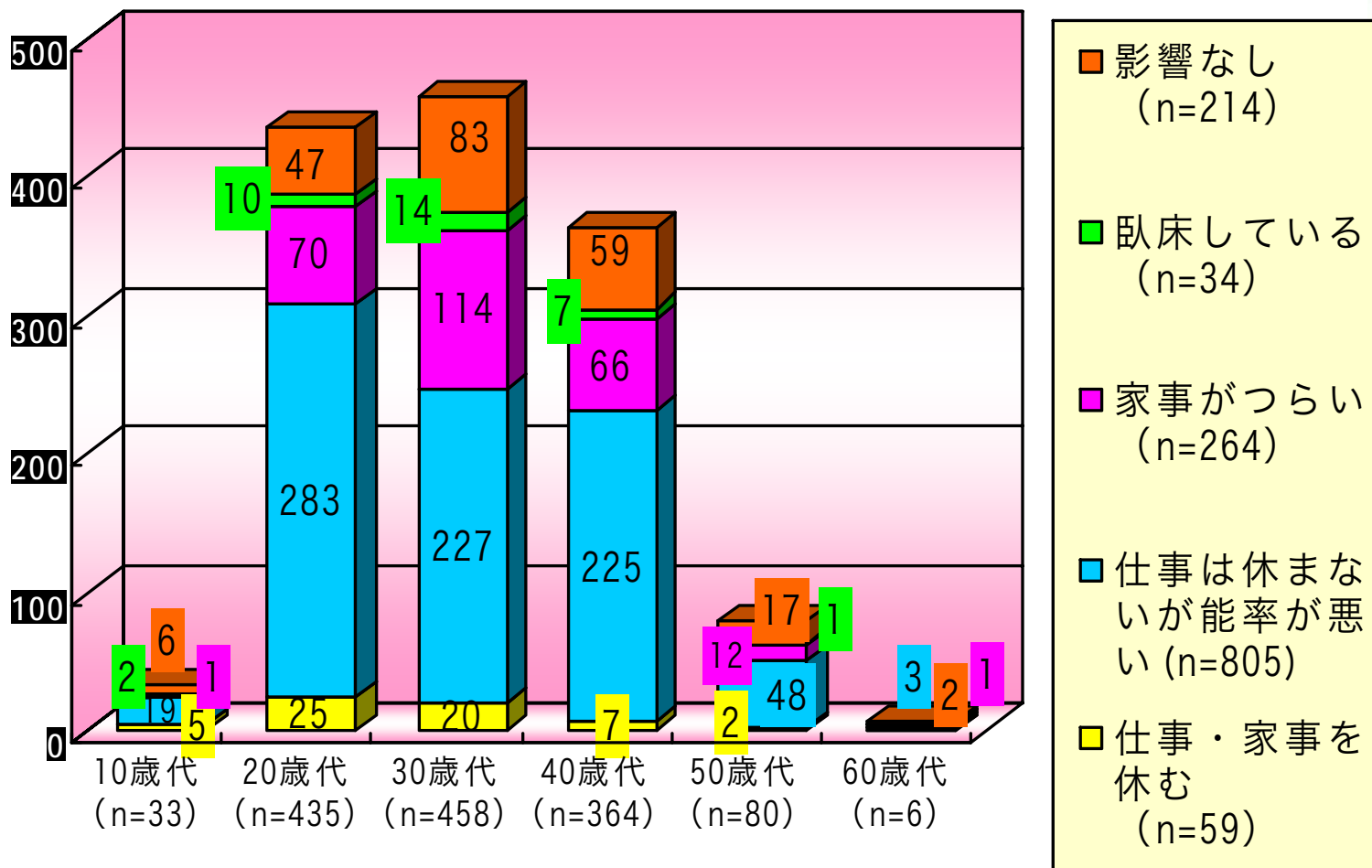


就労状況別月経時に服用する 鎮痛剤の1日の量は？ n=560

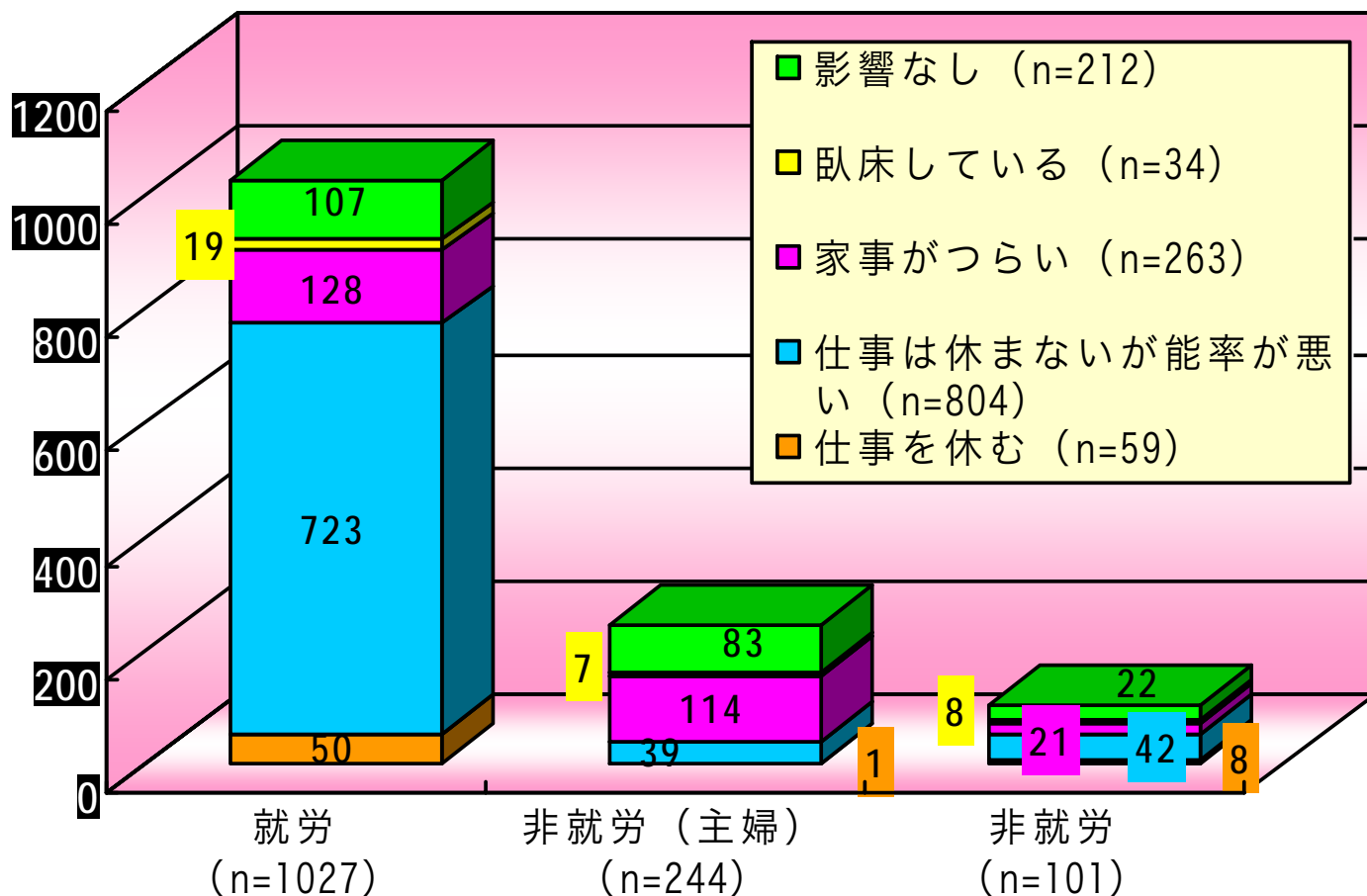


年代別月経痛の仕事・家事への影響

n=1376 (複数回答)



就労状況別月経痛の仕事・家事への影響について n=1372 (複数回答)



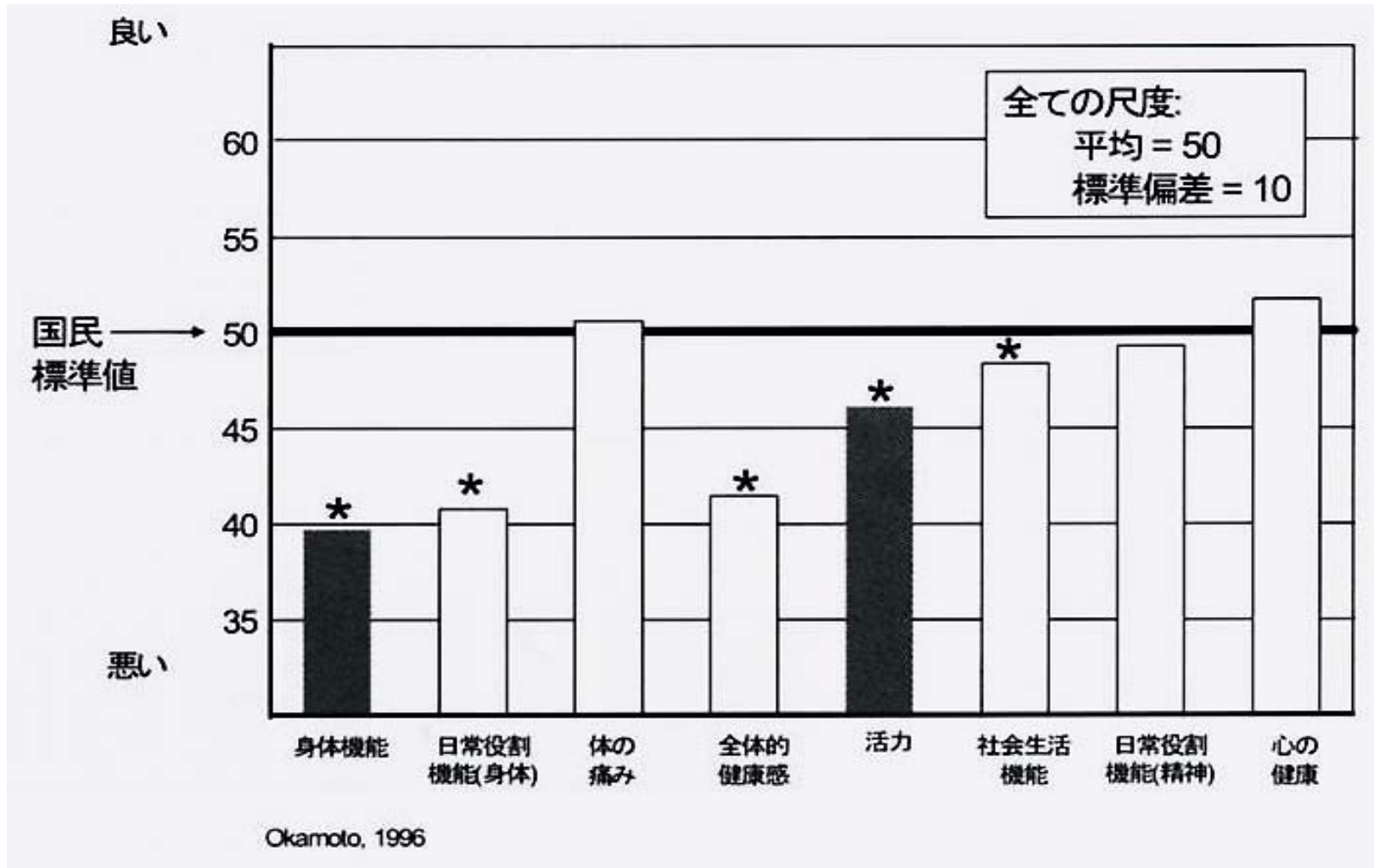
SF-36 v 2™ 日本語版とは

- Medical Outcomes Study (MOS) 36 - Item Short - Form Health Survey (SF - 36と略)。
- 医療科学や健康関連 Quality of Life (HR - QOL) に応用。
- SF - 36は、一般的な人々と慢性症状を持つ患者を比べる共通の”物差し”を提供すべく開発された。
- 医療評価の新しい指標として、住民や患者の視点に立脚した主観的なアウトカムを指標とする。

S F -36 v 2™は「国際バージョン」

1. わずか36項目の健康を測定する質問紙にて、患者と健常者の機能状態の違いを捉える。
2. 自己記入式でもうまくいったという実績がある。
3. 回答者の負担を軽減するように考えられ、使いやすさが求められる。
4. 日本では2002年に全国調査の結果から算出された国民標準値を使用し、比較する。
5. 1点は標準偏差の10分の1である。

国民標準値に基づくスコアリングによる 喘息患者のSF-36プロフィール



月経痛のQWLに及ぼす影響 (SF-36 v 2)

調 査 項 目		月経痛あり	月経痛なし
身体機能	Physical Functioning (PF)	51.8±8.2	51.8±8.5
日常役割機能 (身体)	Role-Physical (RP)	48.3±11.1	49.6±11.2
体の痛み	Bodily Pain (BP)	45.3±11.3	49.7±10.7
全体的健康感	General Health Perception (GH)	46.7±9.5	48.7±9.7
活力	Vitality (VT)	49.5±10.3	48.9±10.8
社会生活機能	Social Functioning (SF)	47.3±11.2	49.2±11.1
日常役割機能 (精神)	Role-Functioning (RE)	48.7±10.7	50.0±10.3
心の健康	Mental Health (MH)	46.1±10.5	48.7±10.8

(※ 有意差あり P<0.05)

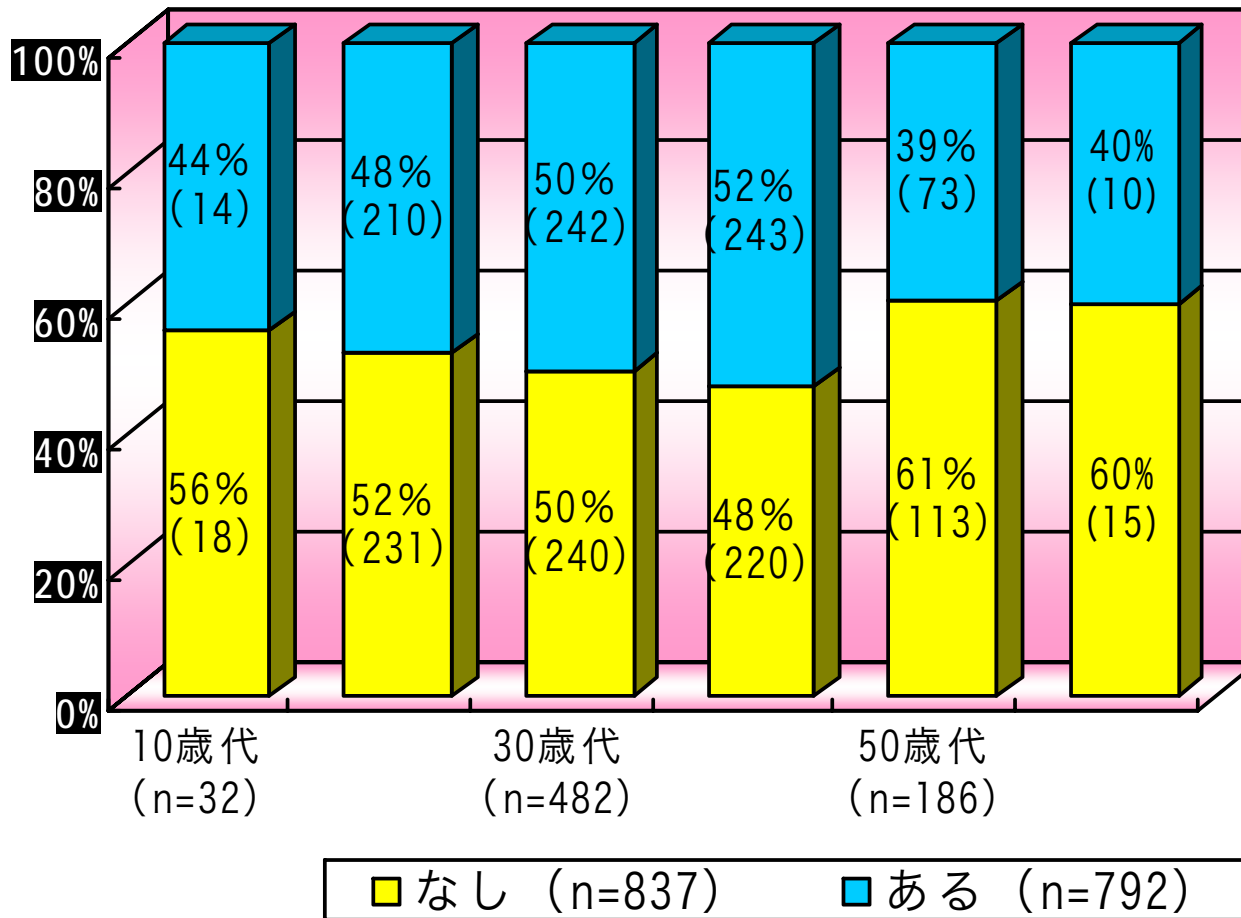
月経痛 就労状況とQWL (SF-36 v 2)

調 査 項 目		就 労	非 就 労
身体機能	Physical Functioning (PF)	51.8±8.4	52.6±7.9
日常役割機能 (身体)	Role-Physical (RP)	48.7±10.7	47.7±12.6
体の痛み	Bodily Pain (BP)	44.7±11.4	47.1±11.8
全体的健康感	General Health Perception (GH)	46.4±9.5	47.0±8.9
活力	Vitality (VT)	45.1±10.5	47.1±9.3
社会生活機能	Social Functioning (SF)	47.3±11.2	45.8±11.8
日常役割機能 (精神)	Role-Functioning (RE)	48.7±10.6	46.6±13.1
心の健康	Mental Health (MH)	46.0±10.7	44.6±9.7

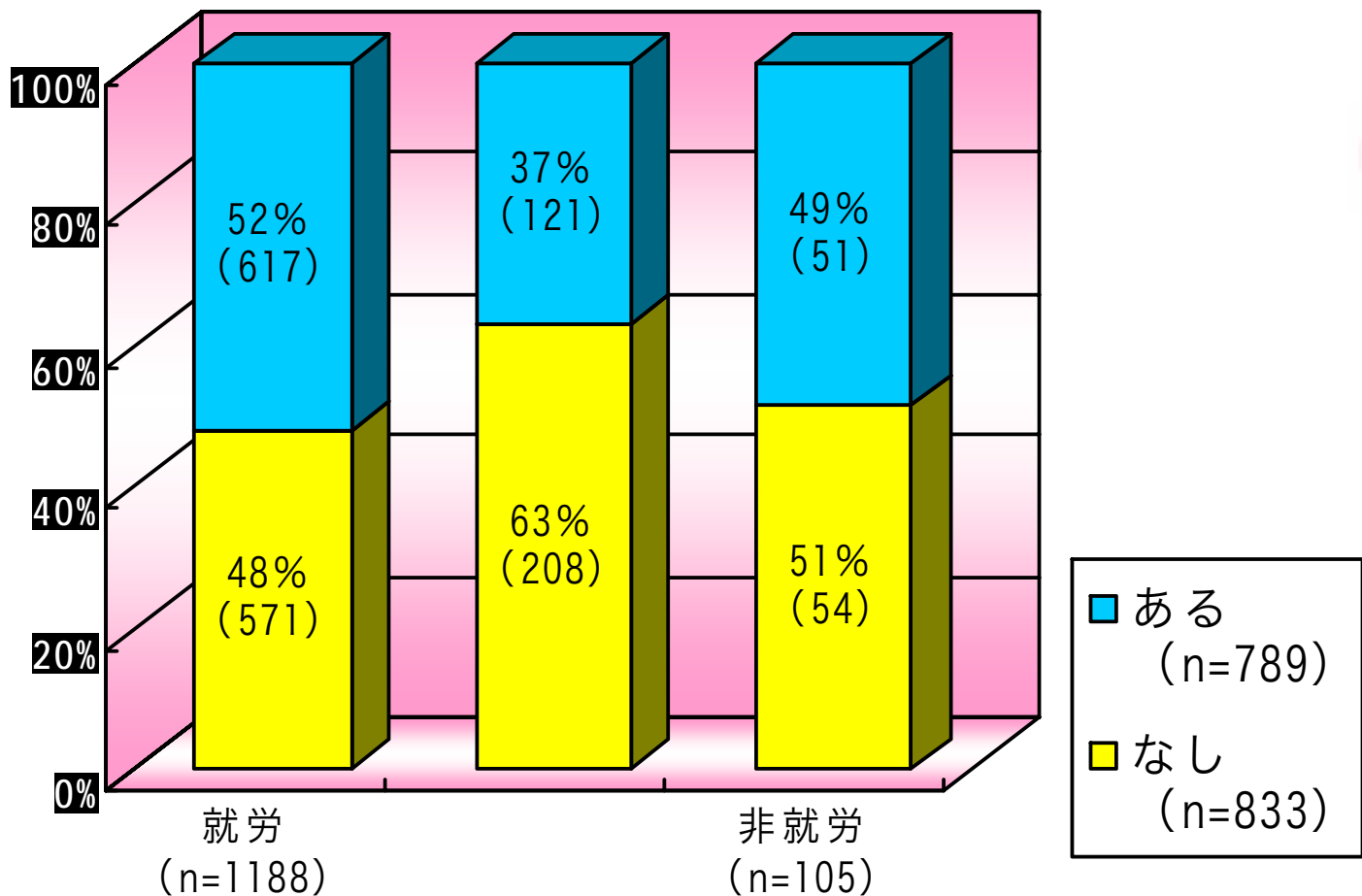
(※ 有意差あり P<0.05)

年代別月経時以外にも

下腹部痛・腰痛はありますか？ n=1629

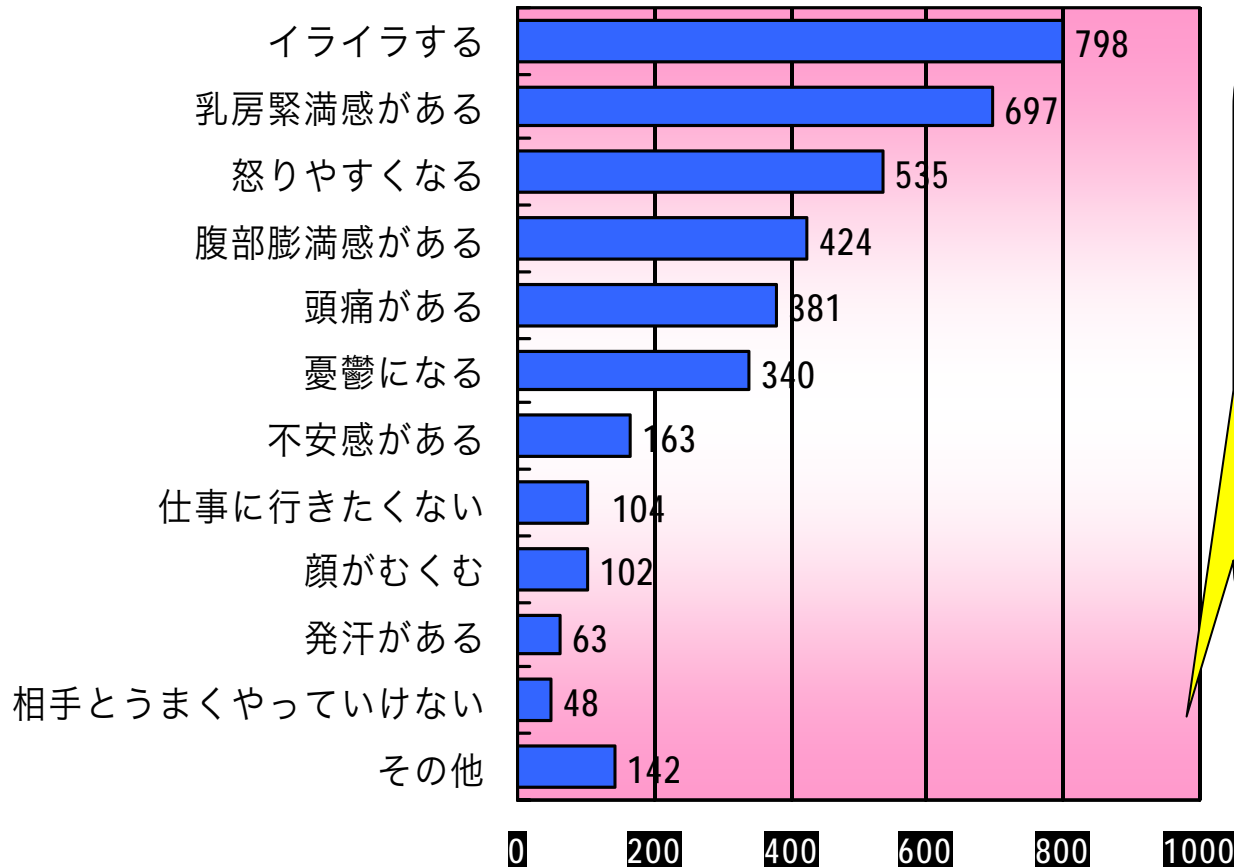


就労状況別月経時以外にも 下腹部痛・腰痛はありますか？ n=1622



月経前症候群の各症状

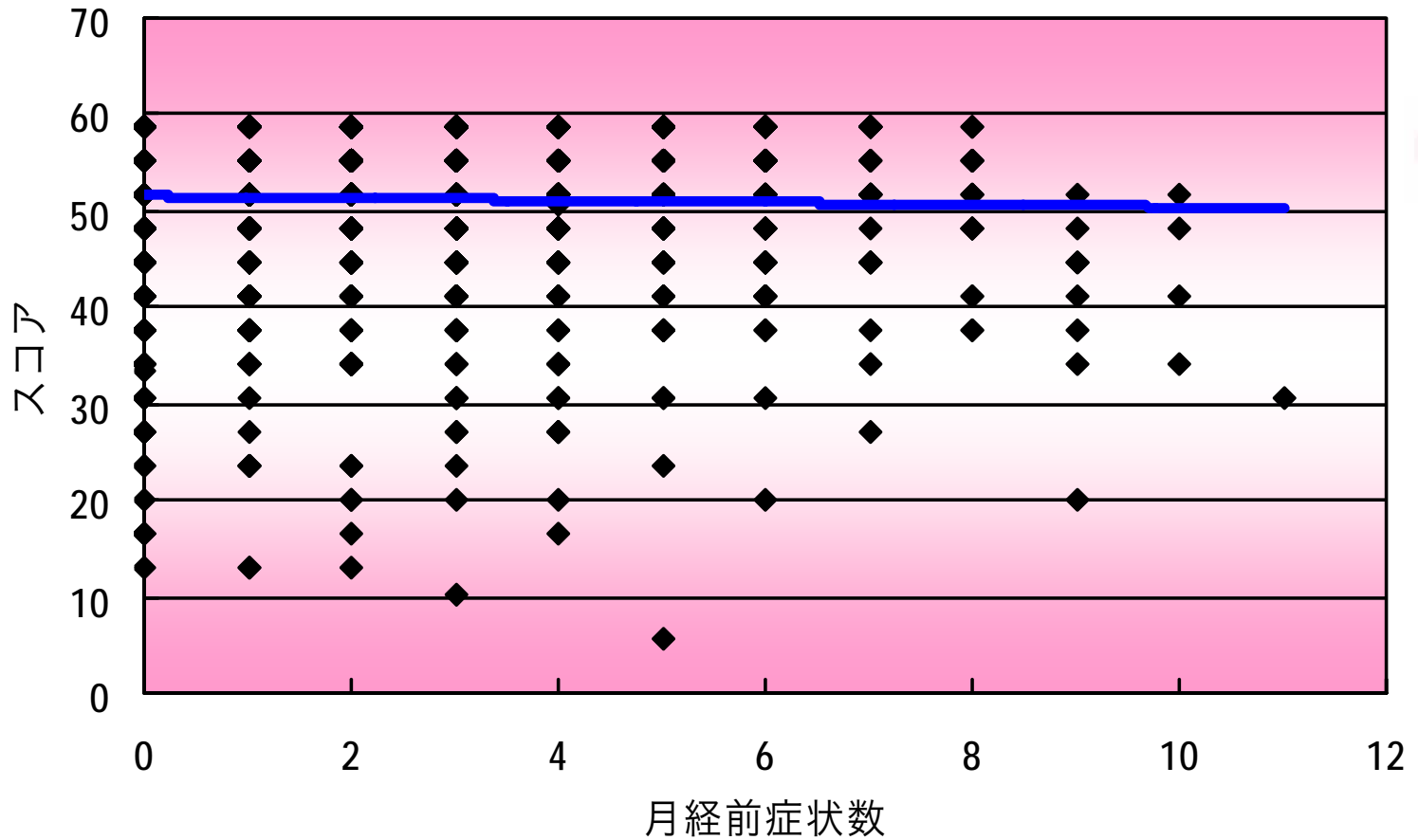
n=3797（複数回答）



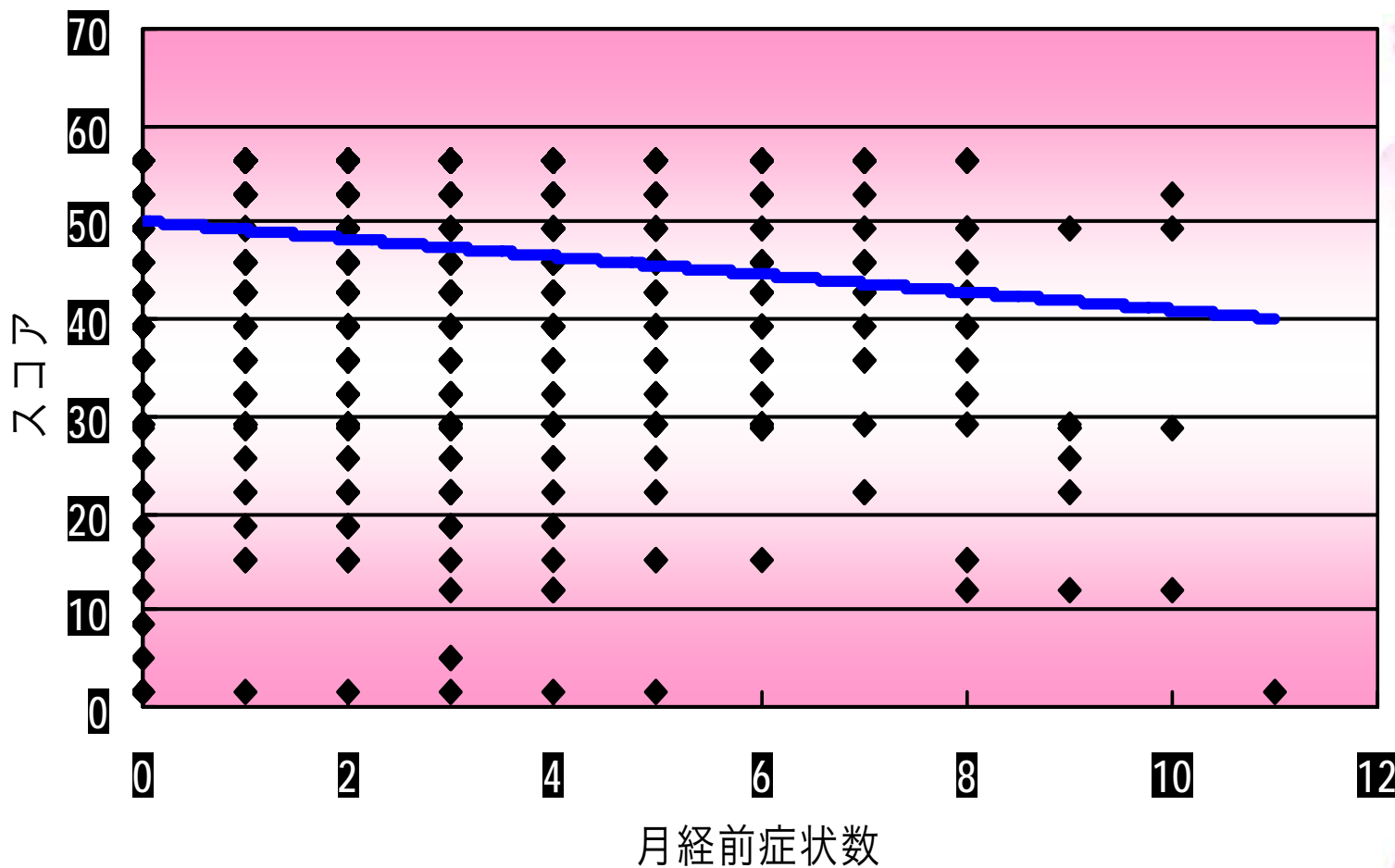
質問

生理（月経）前5日～7日間に次の症状があり、生理が始まると症状がなくなる方はそれぞれに○印をお付けください。（重複回答可）

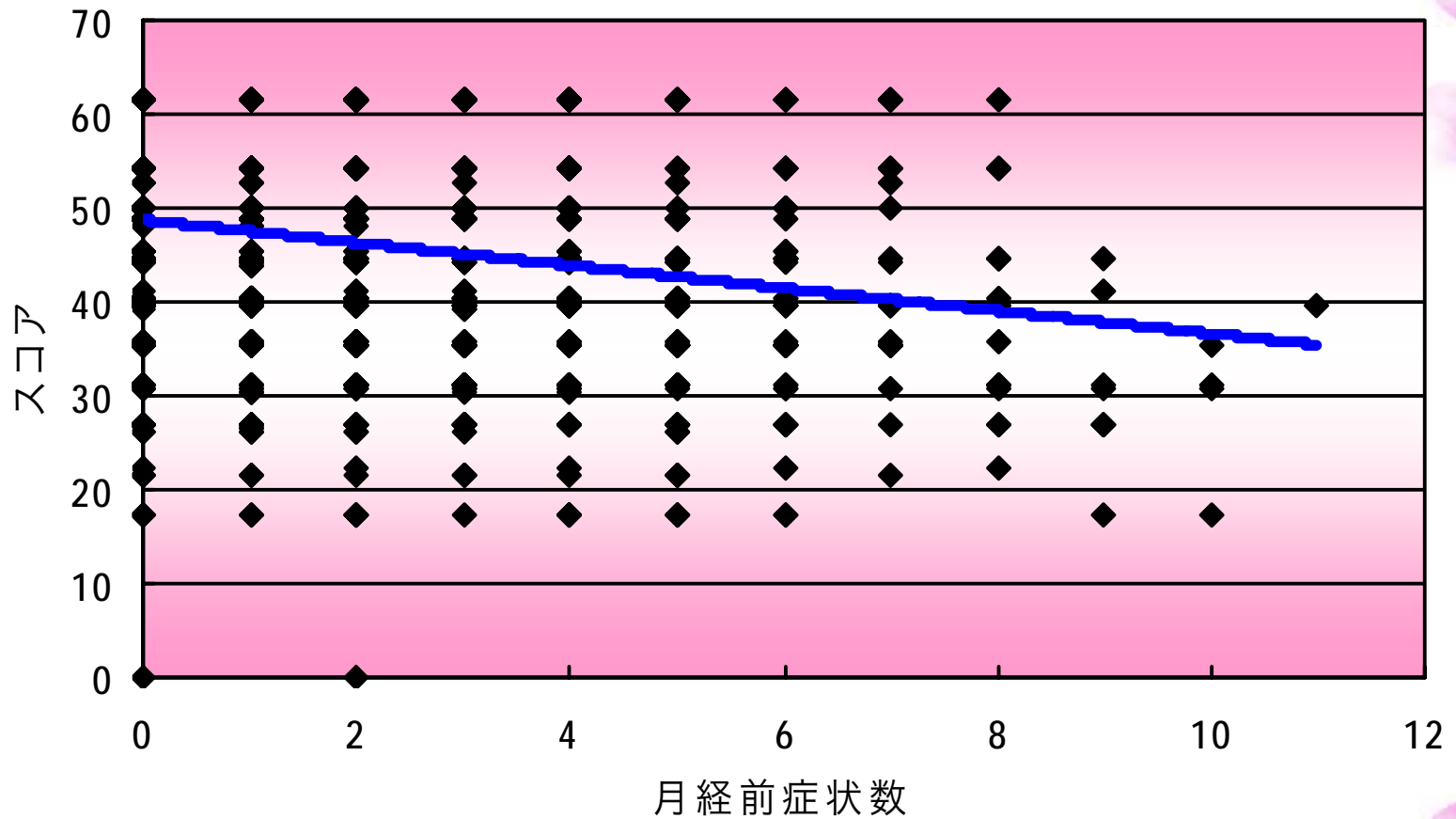
身体機能 (PF)



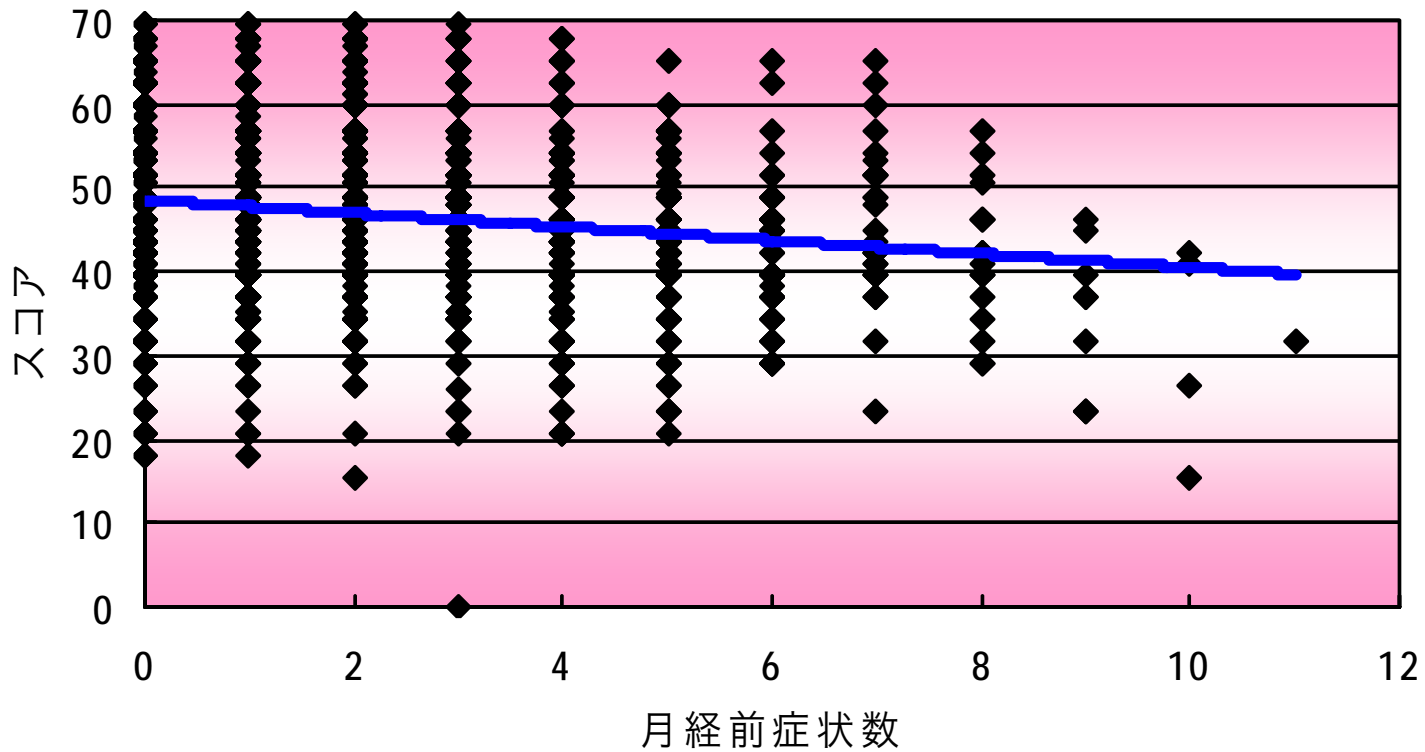
日常役割機能（身体）（RP）



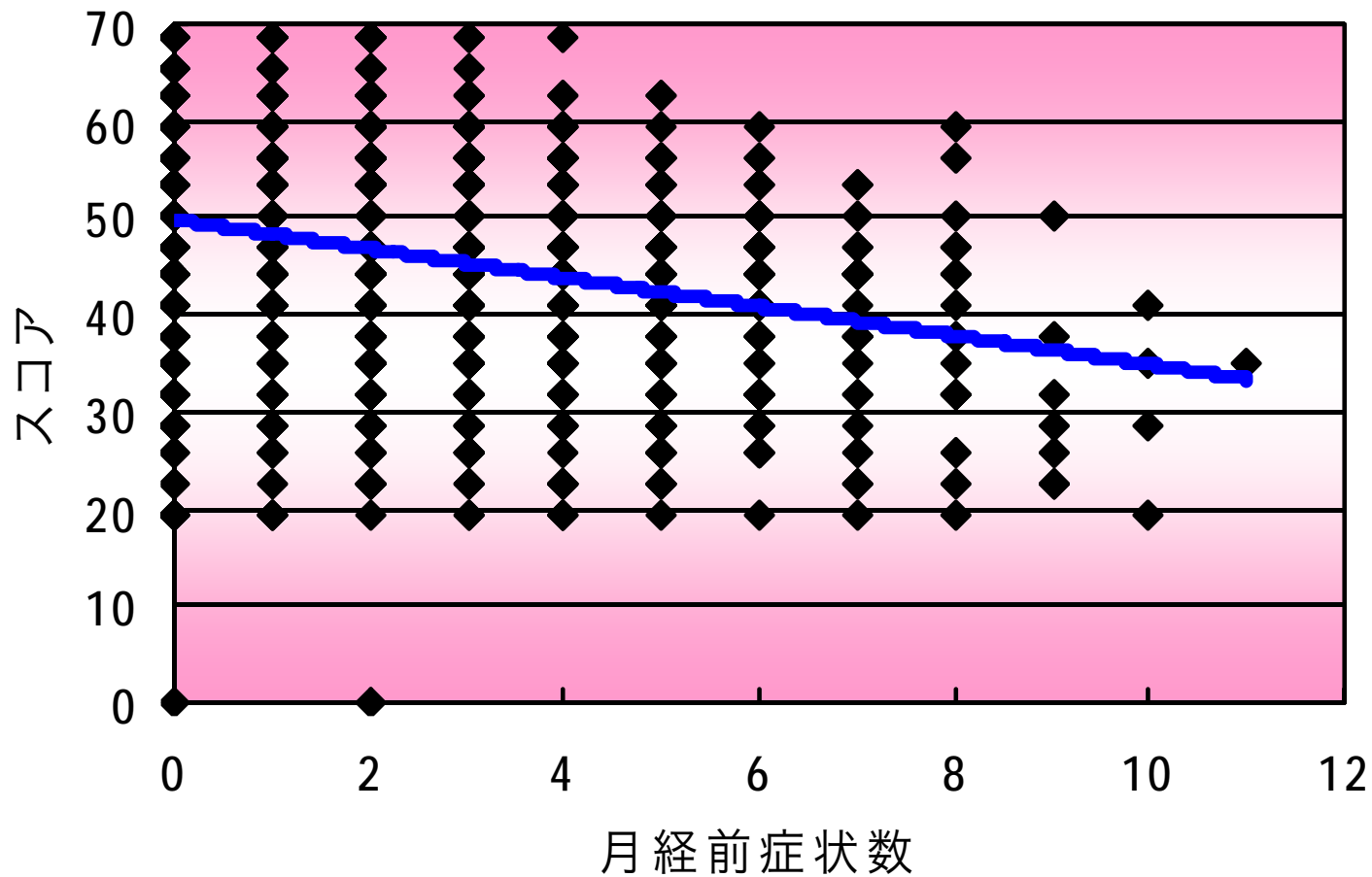
身体の痛み (BP)



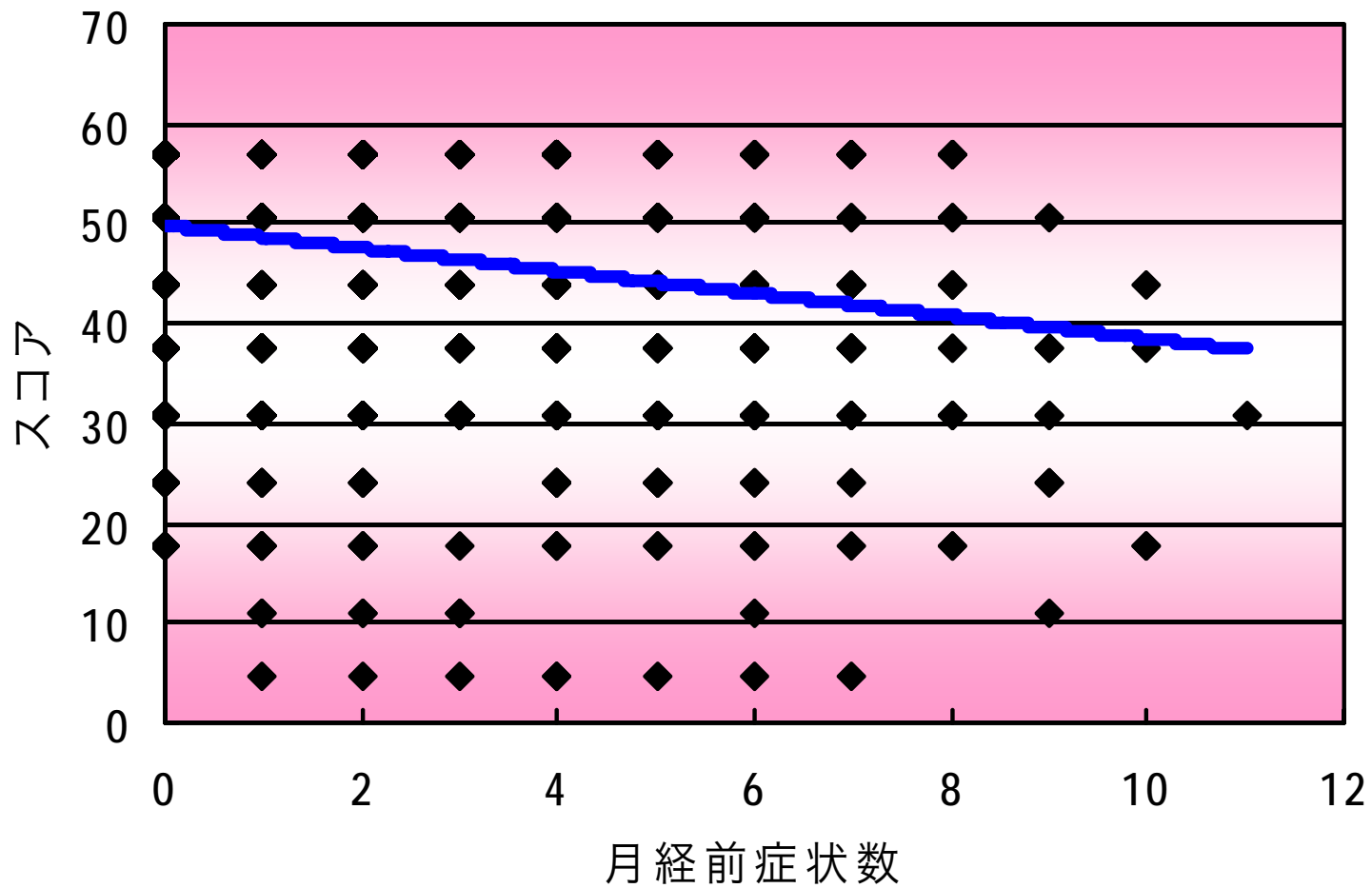
全体的健康感 (GH)



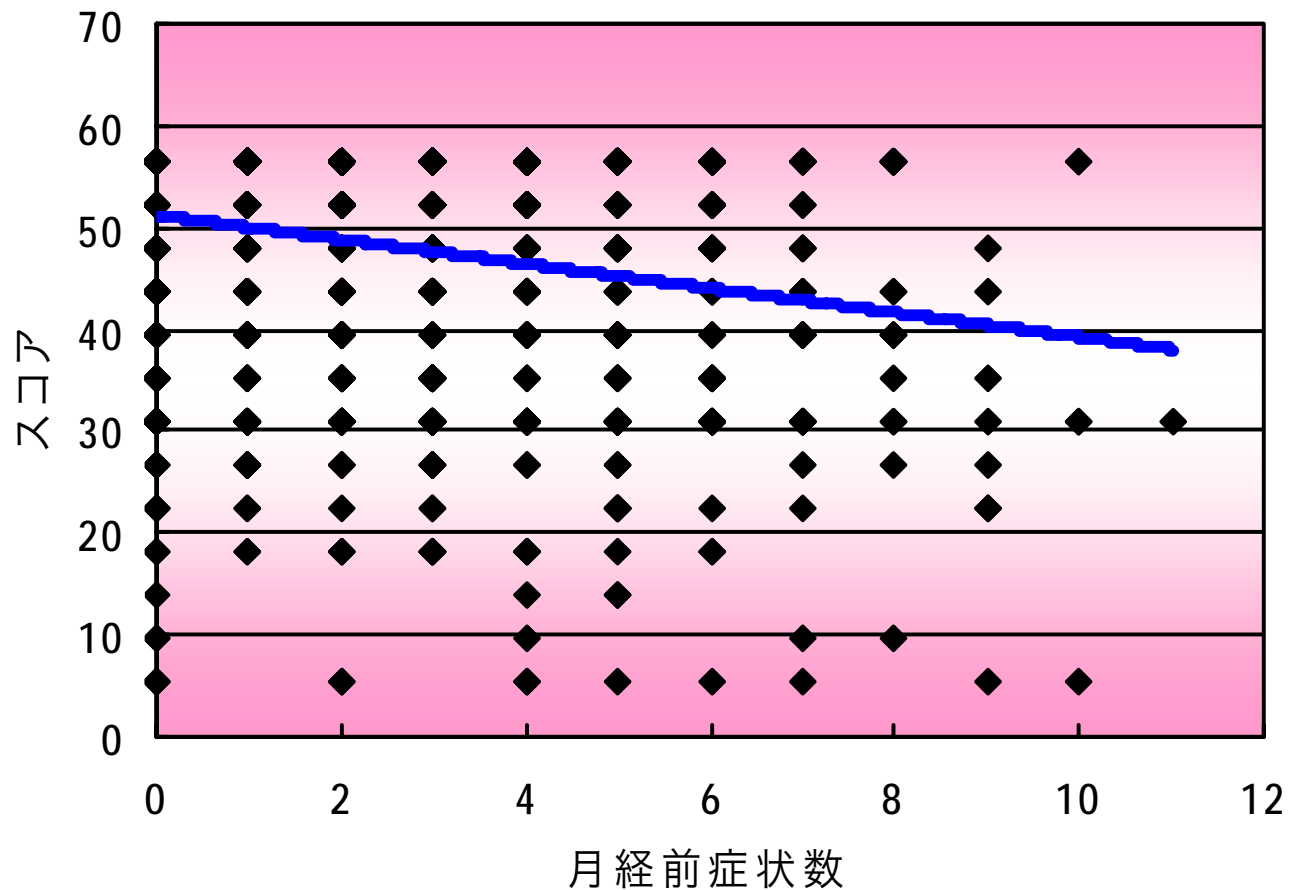
活力 (VT)



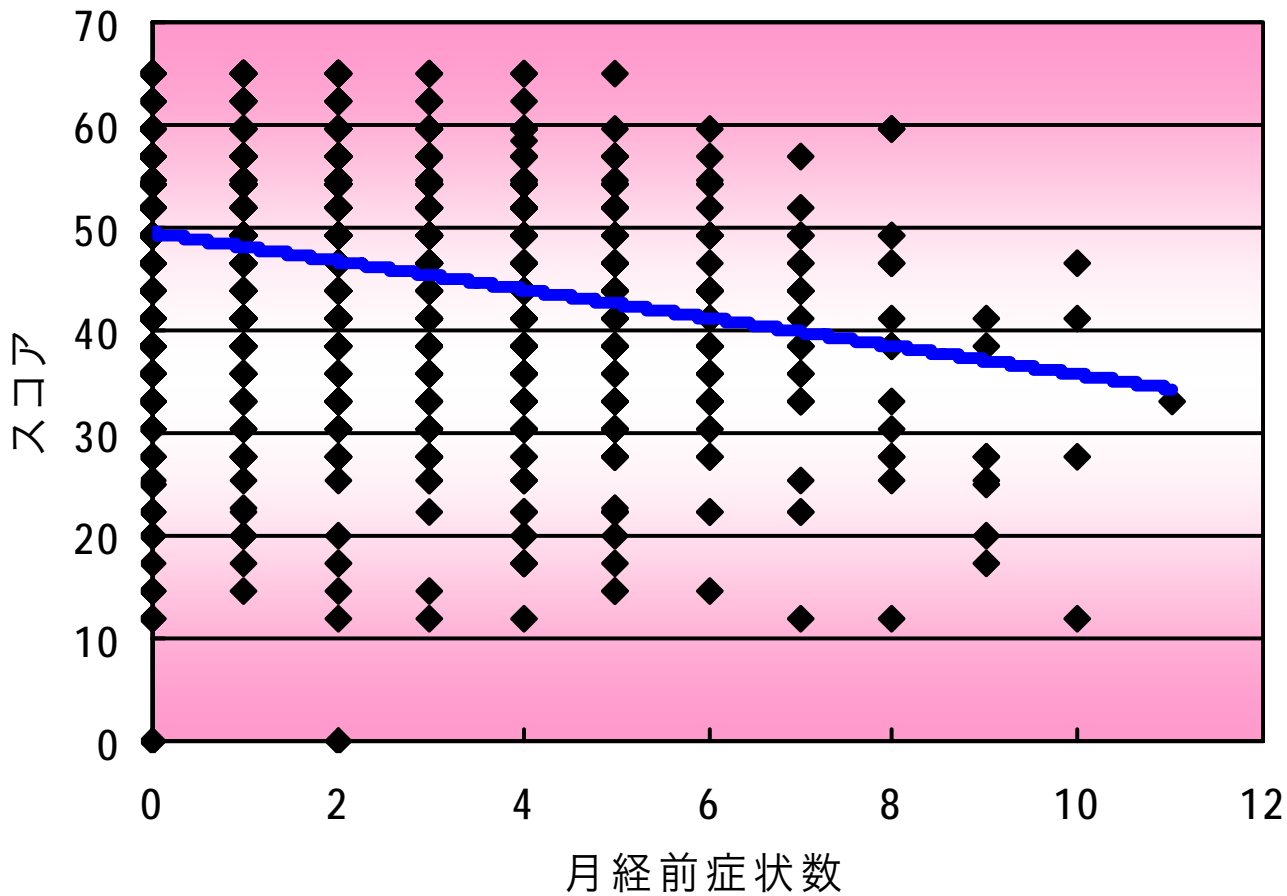
社会生活機能 (SF)



日常役割機能（精神）（RE）



心の健康 (MH)

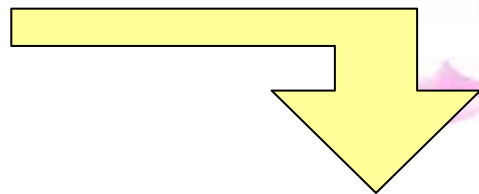


【研究1-B】

更年期障害が働く女性の QWLに及ぼす影響に関する 調査研究

簡略更年期指数評価について（10項目の質問による採点法）

合計点数



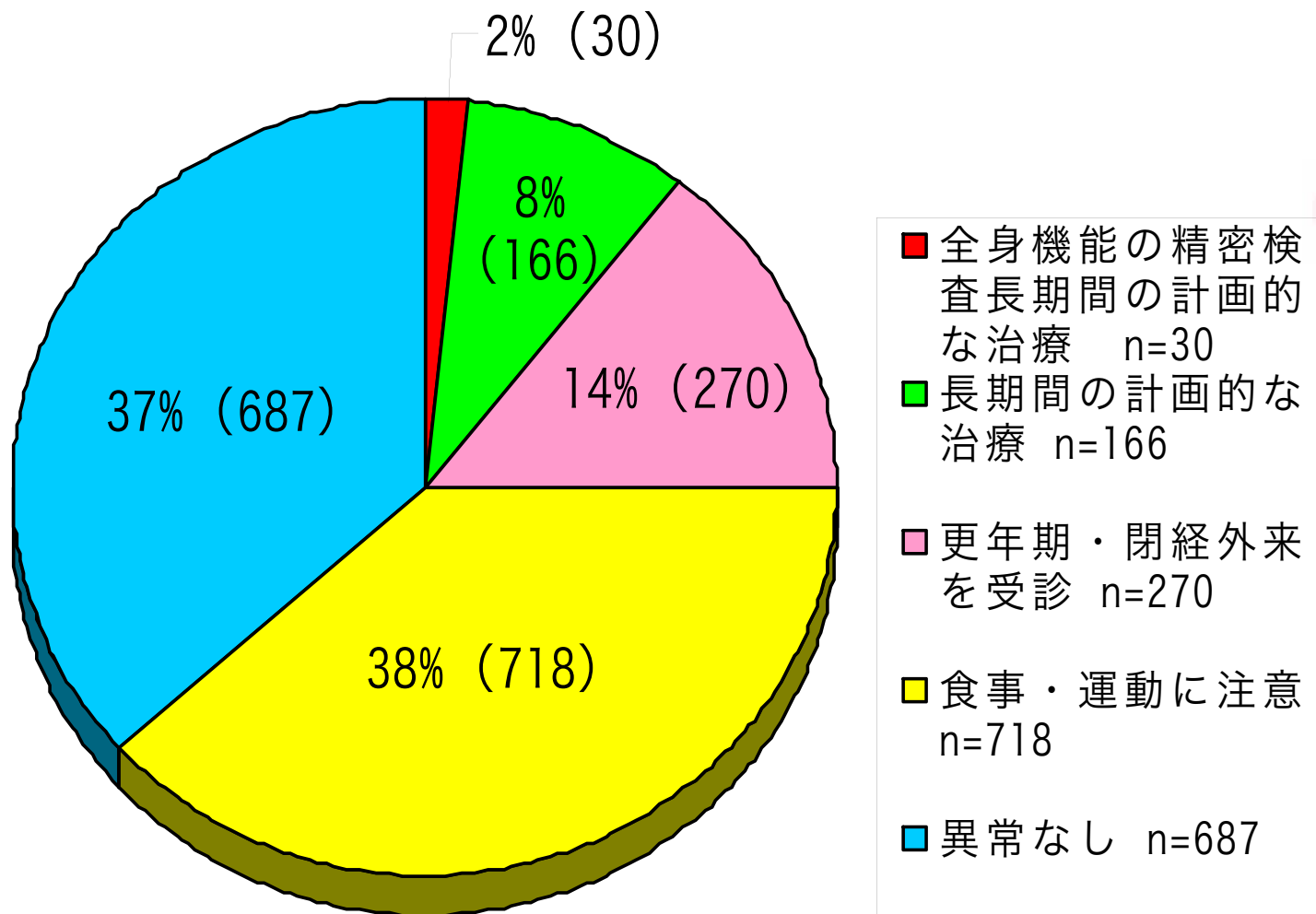
【 採点の評価法 】

- 0～25点：異常なし
- 26～50点：食事・運動に注意
- 51～65点：更年期・閉経外来を受診
- 66～80点：長期間の計画的な治療
- 81点以上：全身機能の精密検査・長期間の計画的な治療

	症状の程度				点数
	強	中	弱	なし	
① 顔がほてる	10	6	3	0	
② 汗をかきやすい	10	6	3	0	
③ 腰や手足が冷えやすい	14	9	5	0	
④ 息切れ、動悸がする	12	8	4	0	
⑤ 寝つきが悪い、または眠りが浅い	14	9	5	0	
⑥ 起こりやすく、すぐイライラする	12	8	4	0	
⑦ くよくよしたり、憂鬱になることある	7	5	3	0	
⑧ 頭痛・めまい・吐き気がよくある	7	5	3	0	
⑨ 疲れやすい	7	4	2	0	
⑩ 肩こり・腰痛・手足の痛みがある	7	5	3	0	

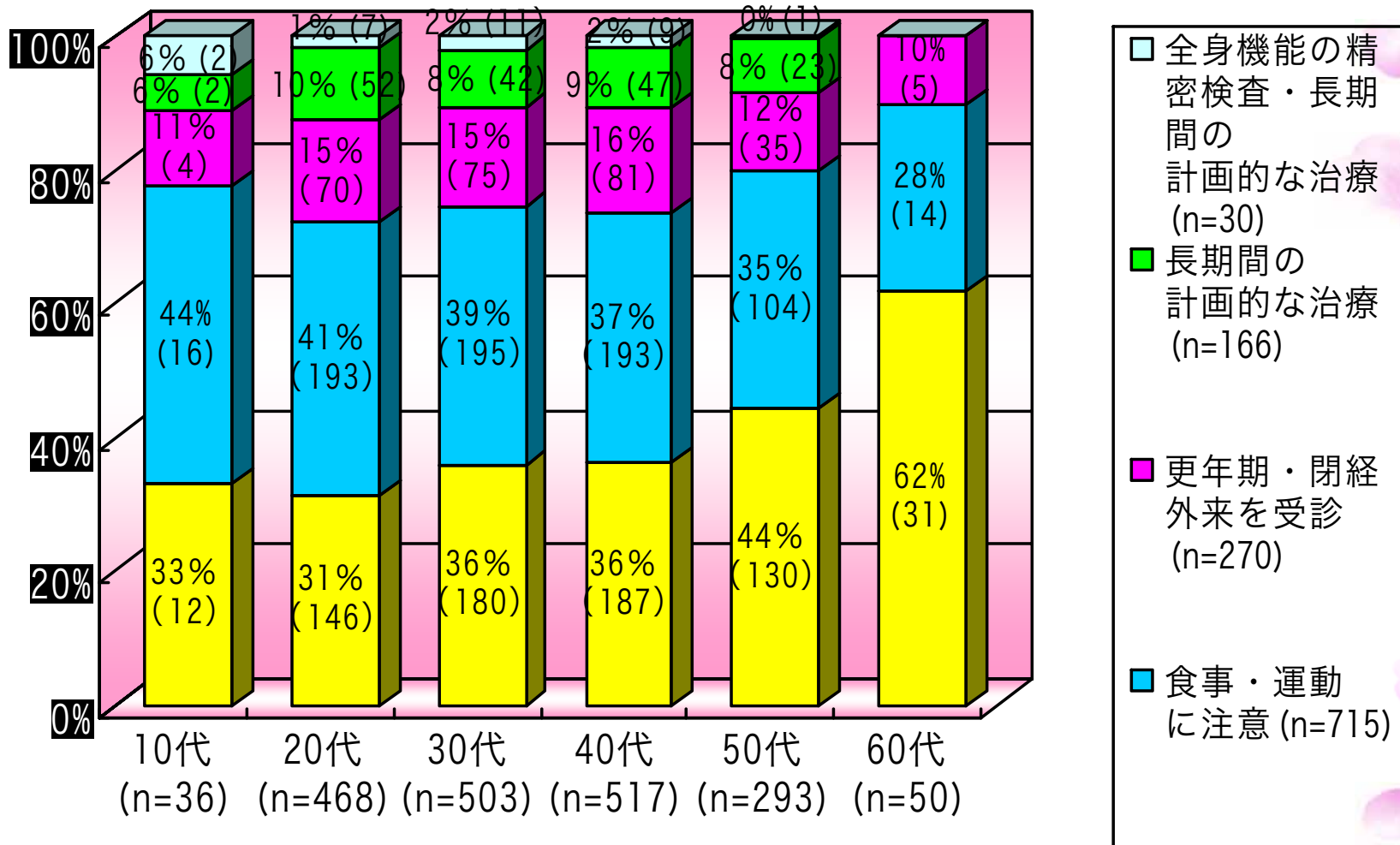
更年期指数評価別アンケート調査状況

n=1871



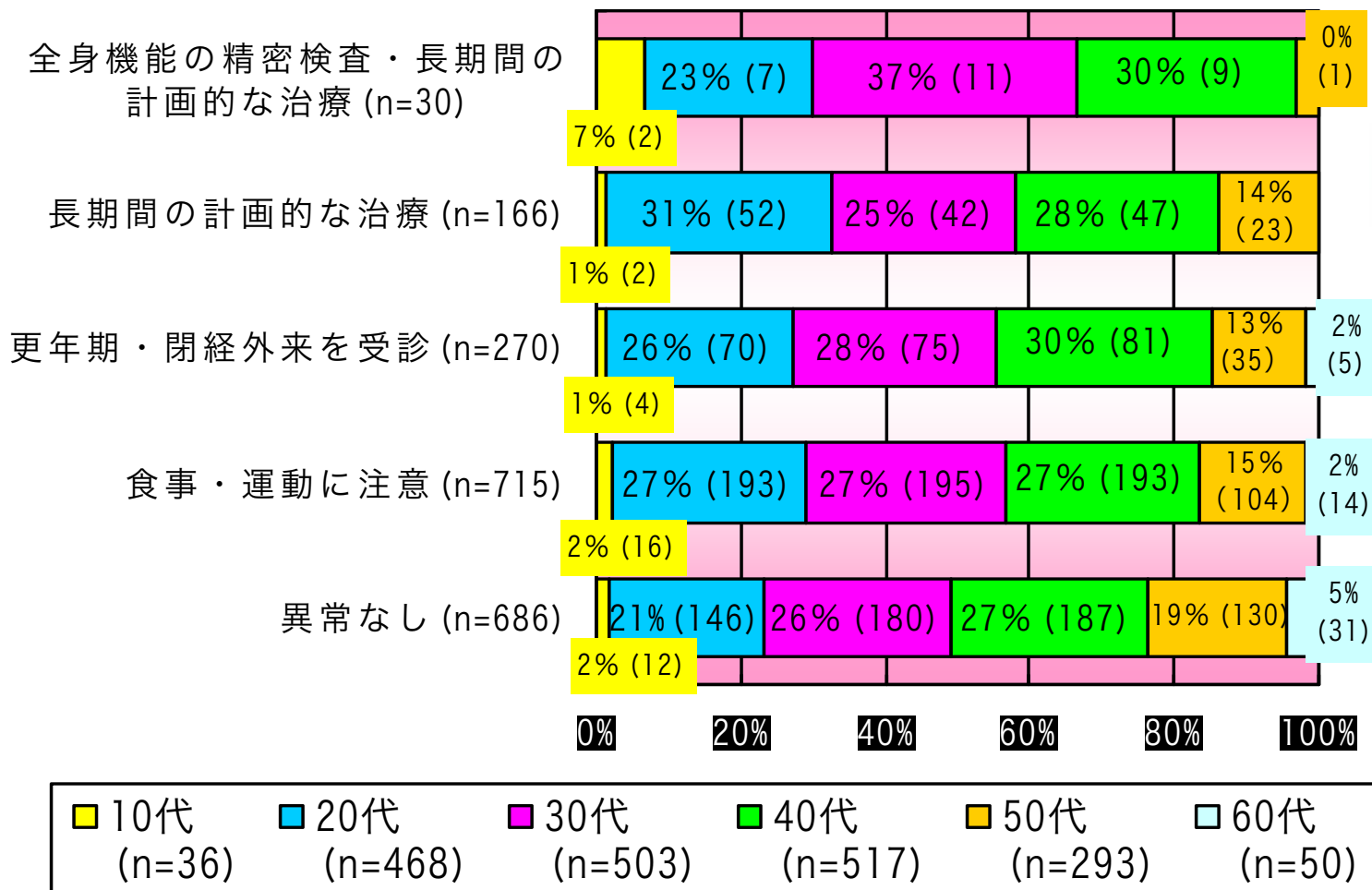
年代別・更年期指数評価

n=1867



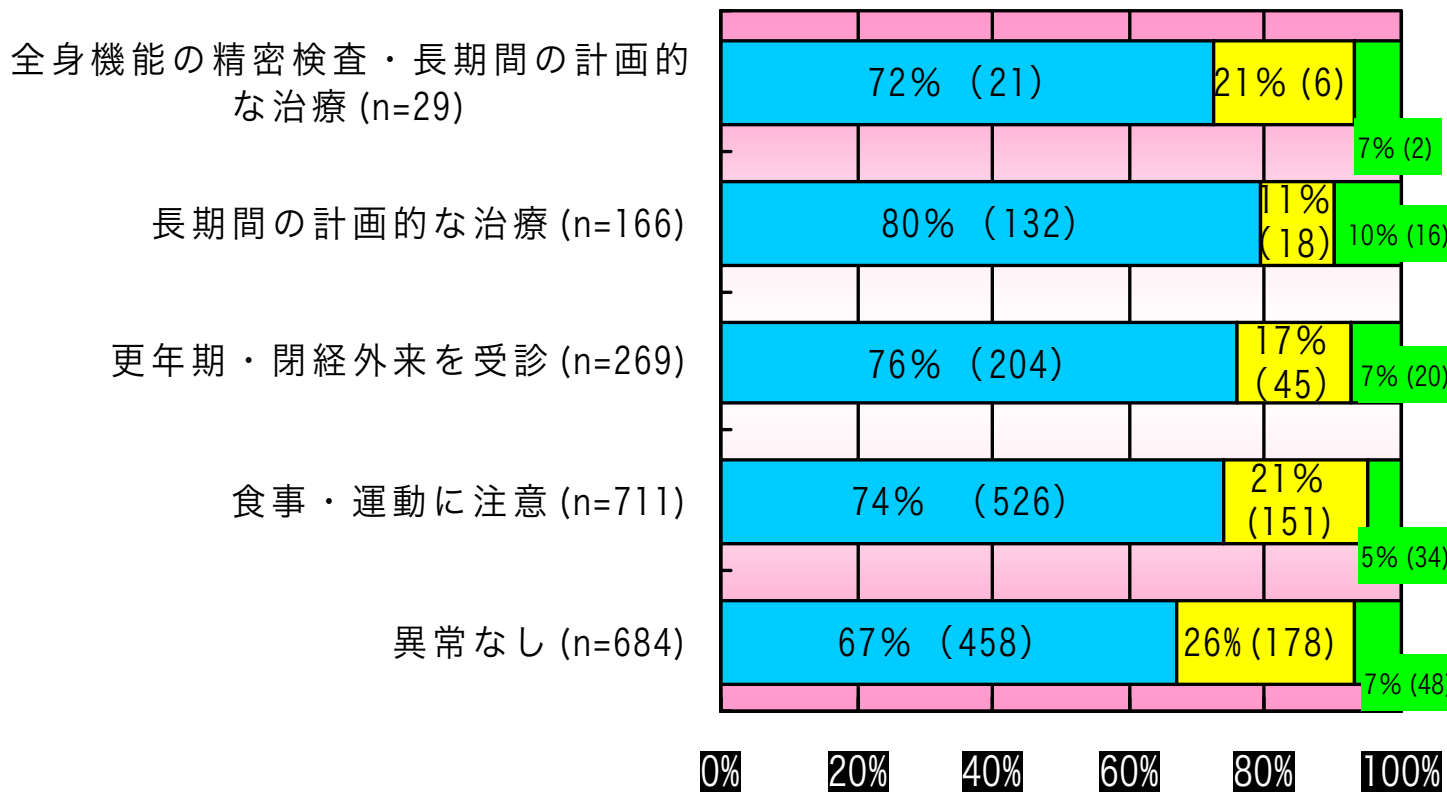
更年期指数評価別・年齢別受診状況

n=1867



更年期指数評価別・就労状況

n=1859



■ 就労 (n=1341) ■ 非就労 (主婦) (n=398) ■ 非就労 (n=120)

更年期指数評価別・BMI評価状況

n=1867

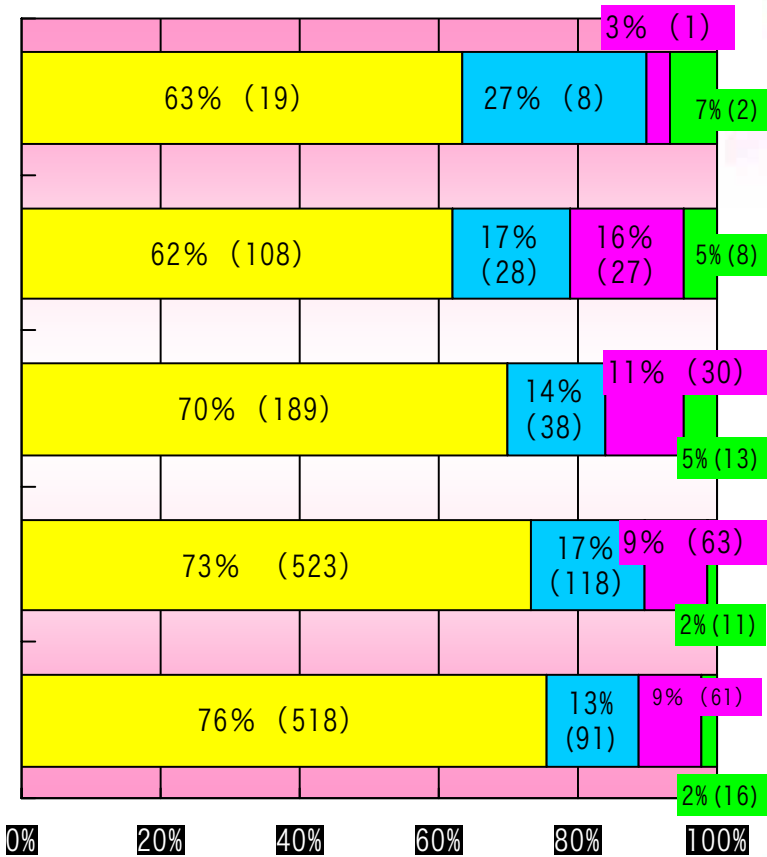
全身機能の精密検査・長期間の計画的な治療 (n=30)

長期間の計画的な治療 (n=166)

更年期・閉経外来を受診 (n=270)

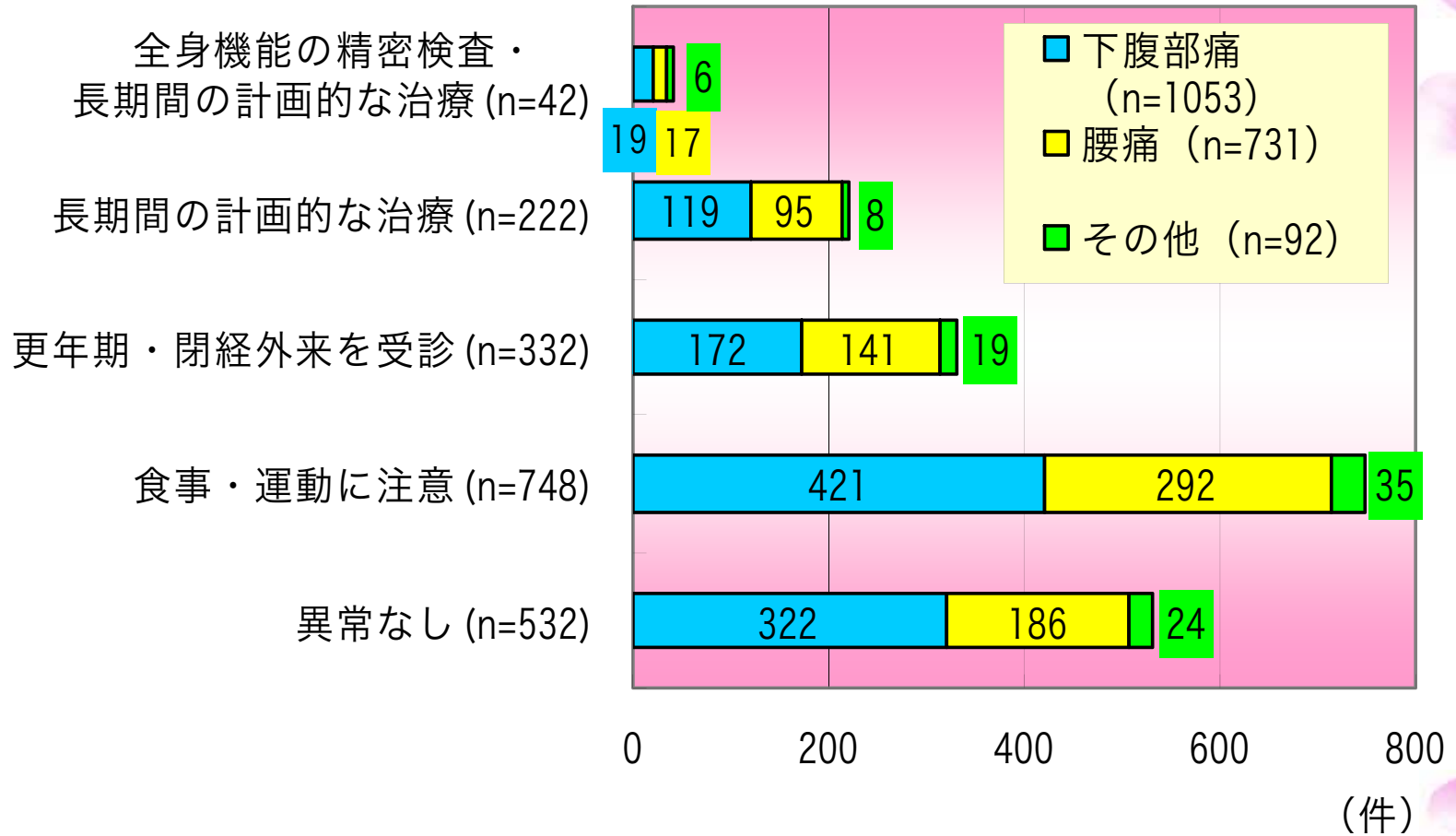
食事・運動に注意 (n=715)

異常なし (n=686)

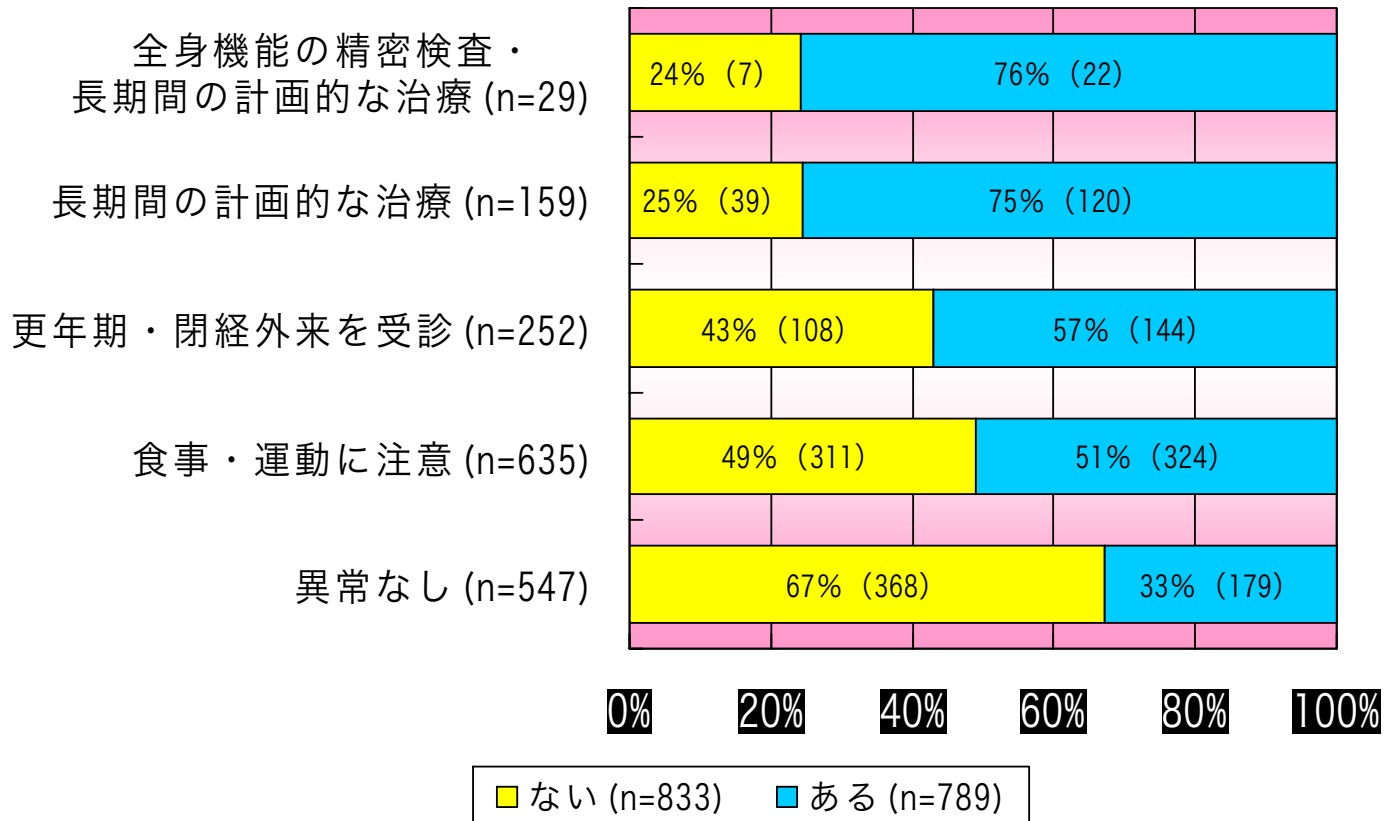


■ 普通 (n=1352)
 ■ やせ (n=283)
 ■ 肥満1度 (n=182)
 ■ 肥満2度 (n=50)

更年期指数評価別・月経痛の種類について n=1622 (複数回答)

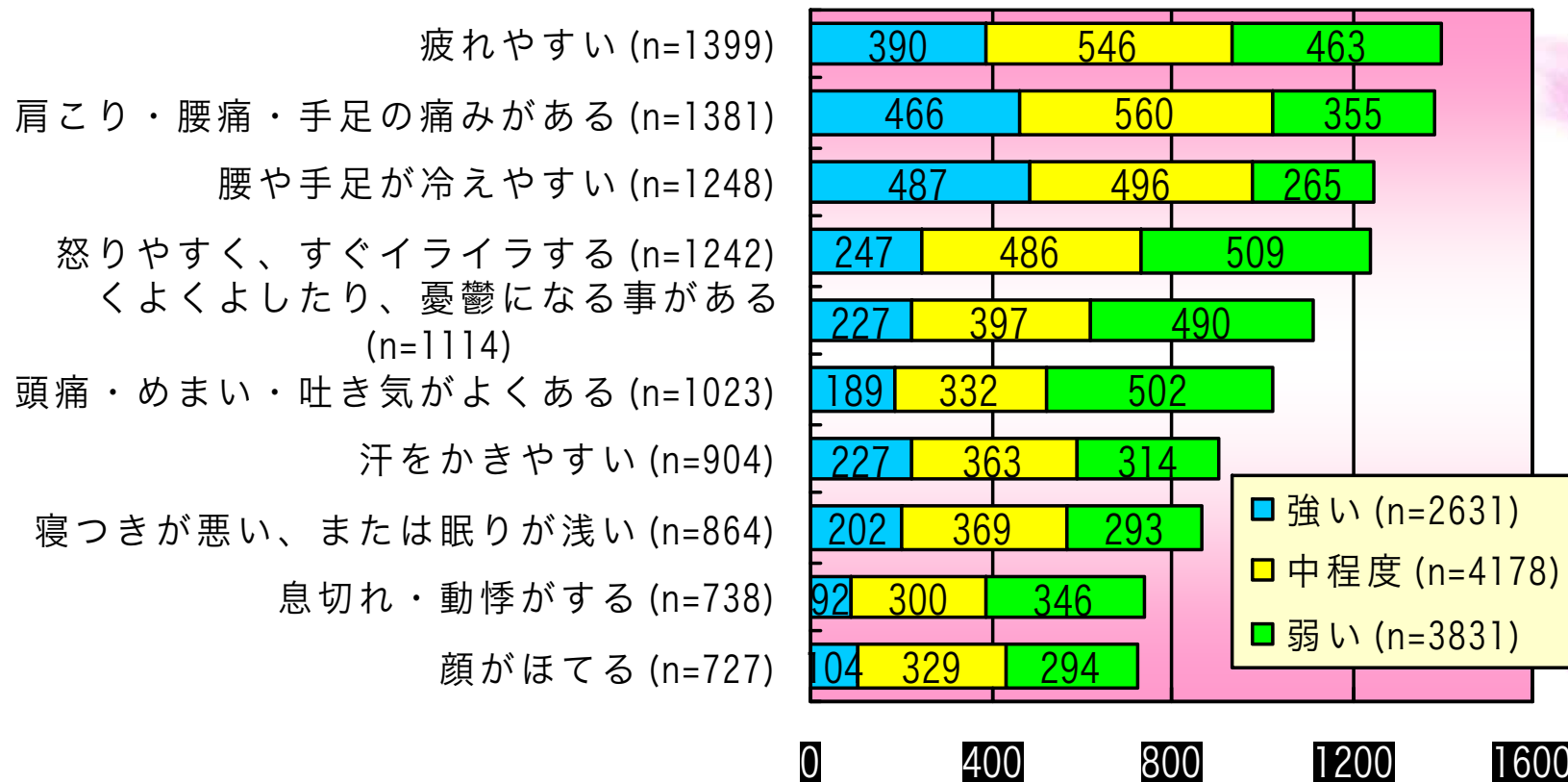


更年期指数評価別・月経痛以外にも 下腹部痛や腹痛がありますか？ n=1622



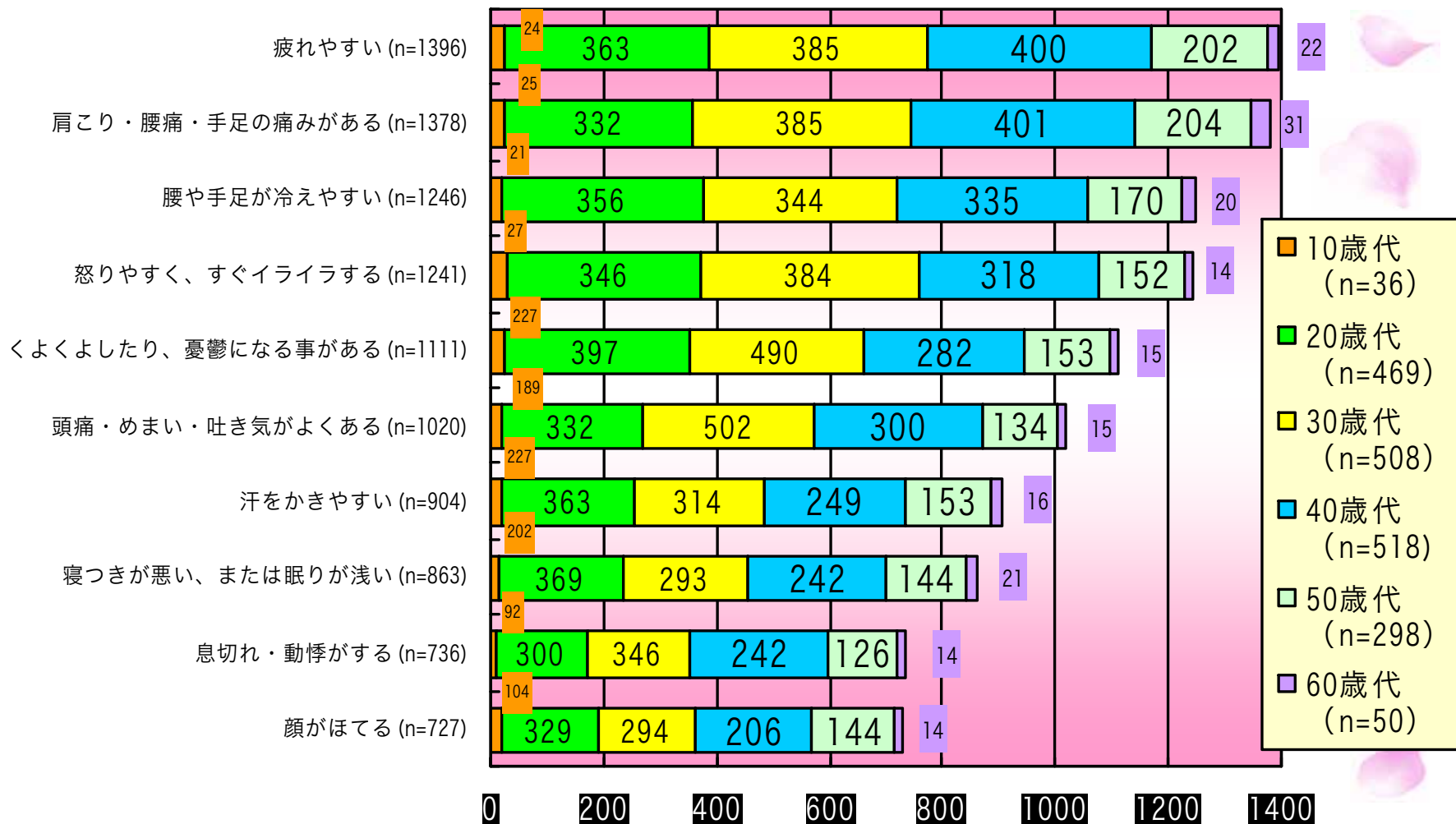
更年期症状態別アンケート調査状況

n=10640（複数回答）



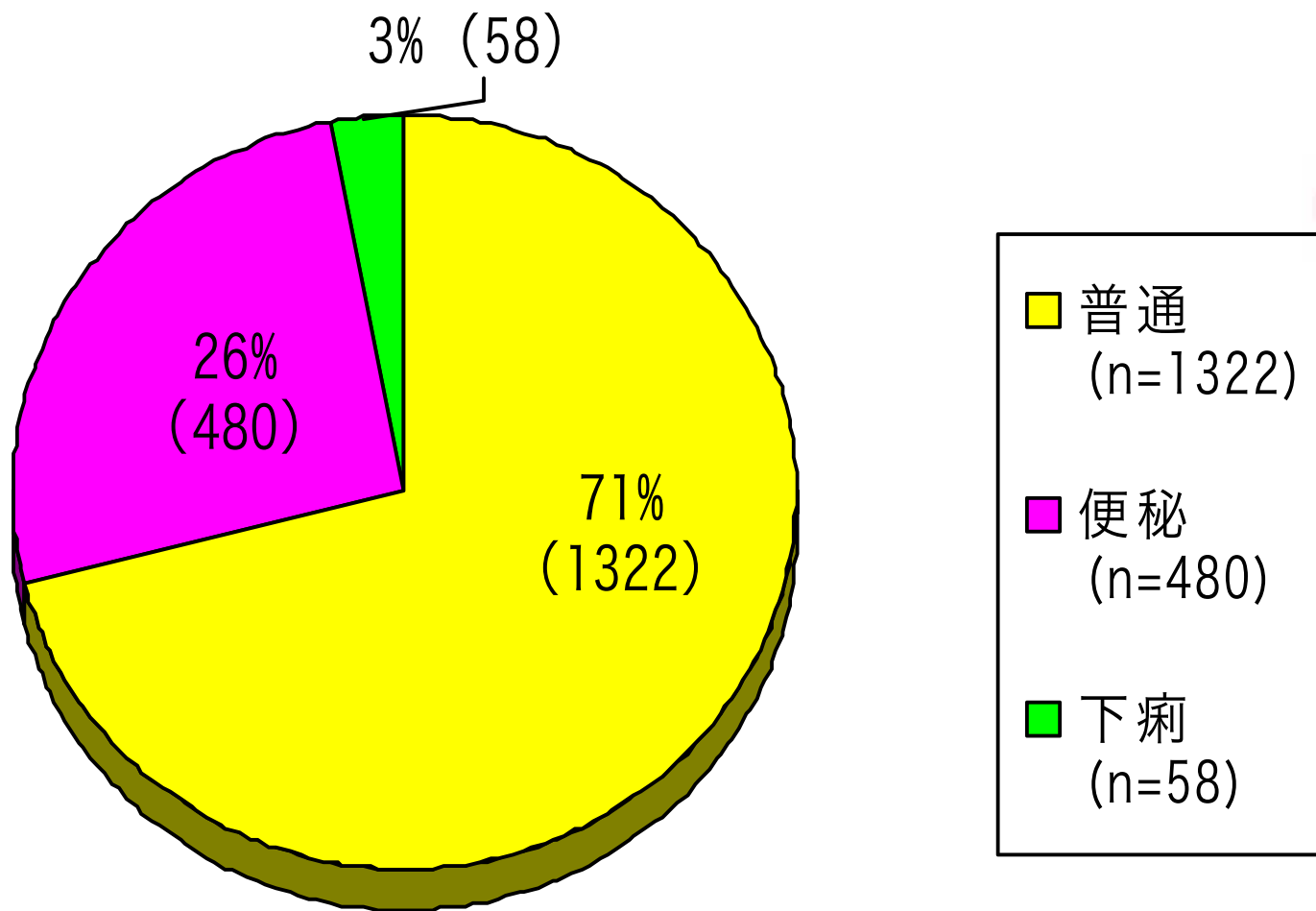
更年期症状態別・年代別内訳

n=10640 (複数回答)

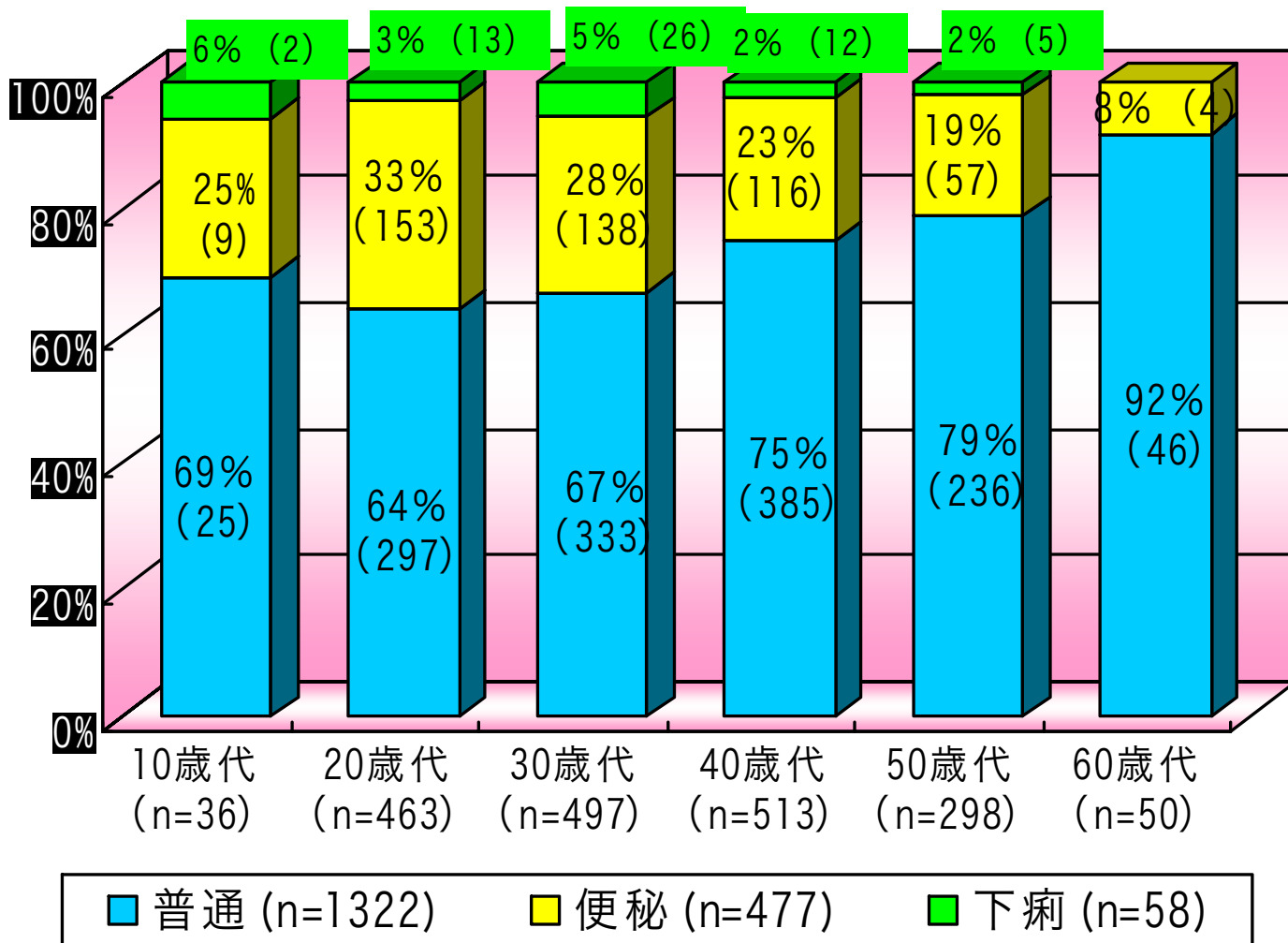


便通の状態別 アンケート調査状況

n=1860

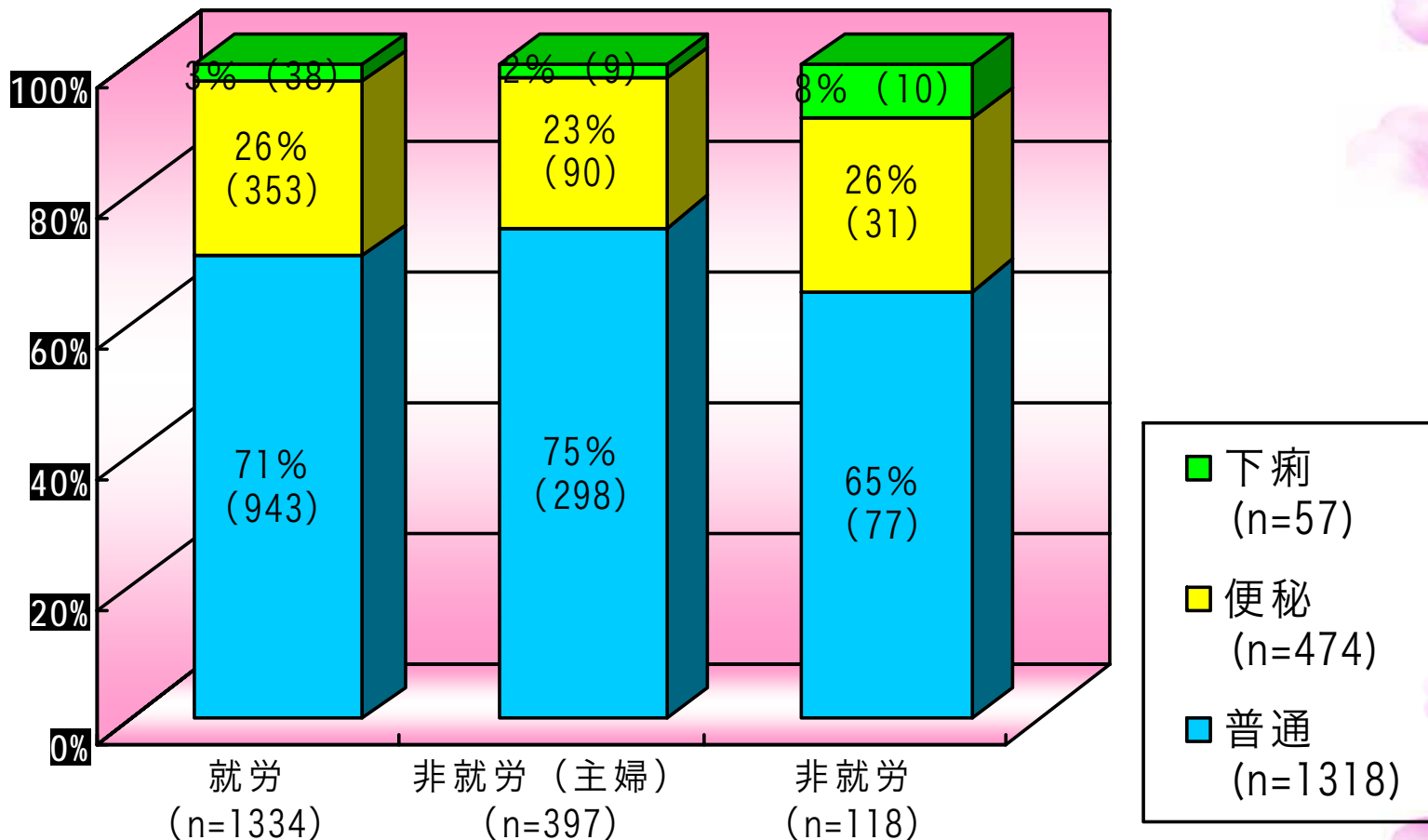


年代別・便通の状態について n=1857



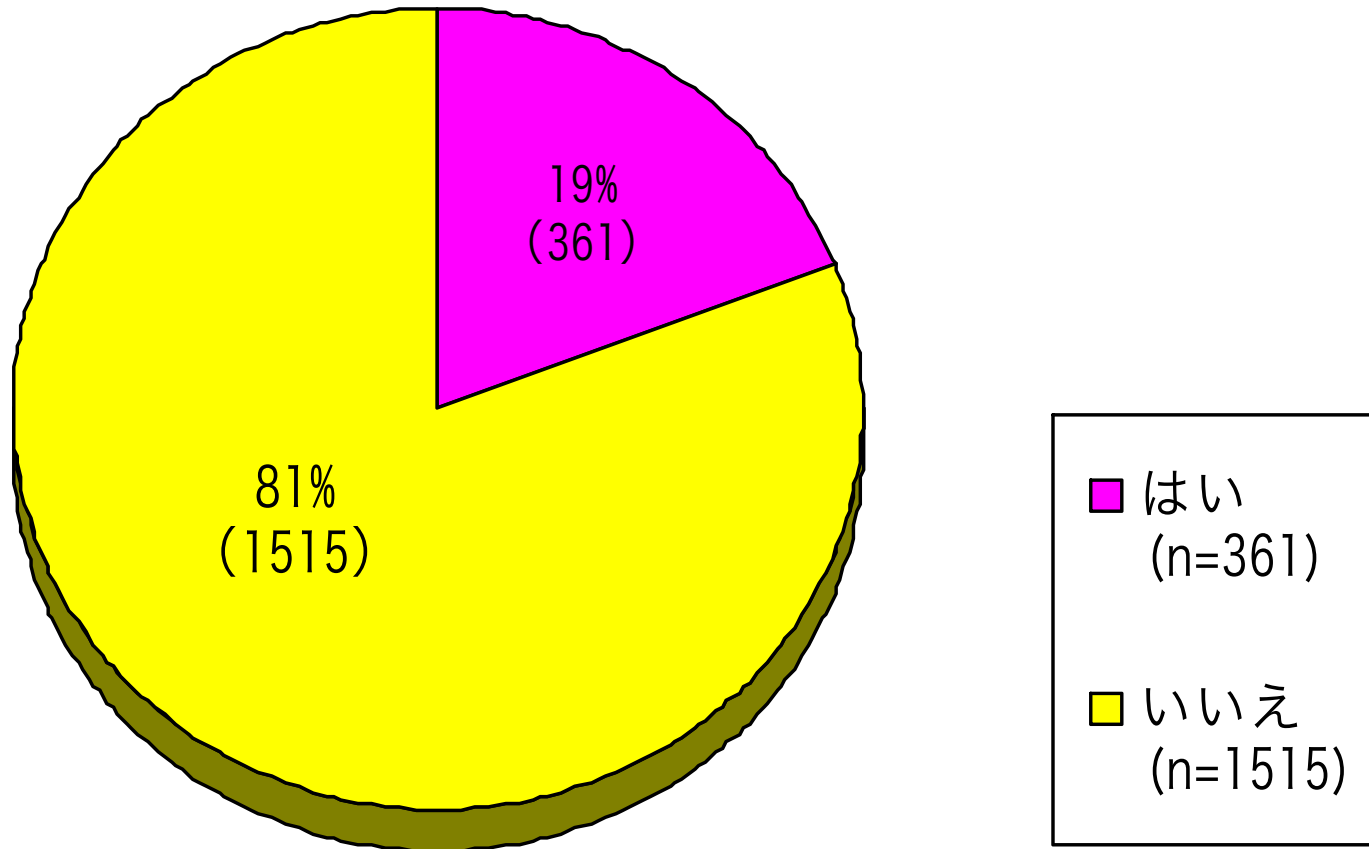
就労状況別・便通の状態について

n=1849



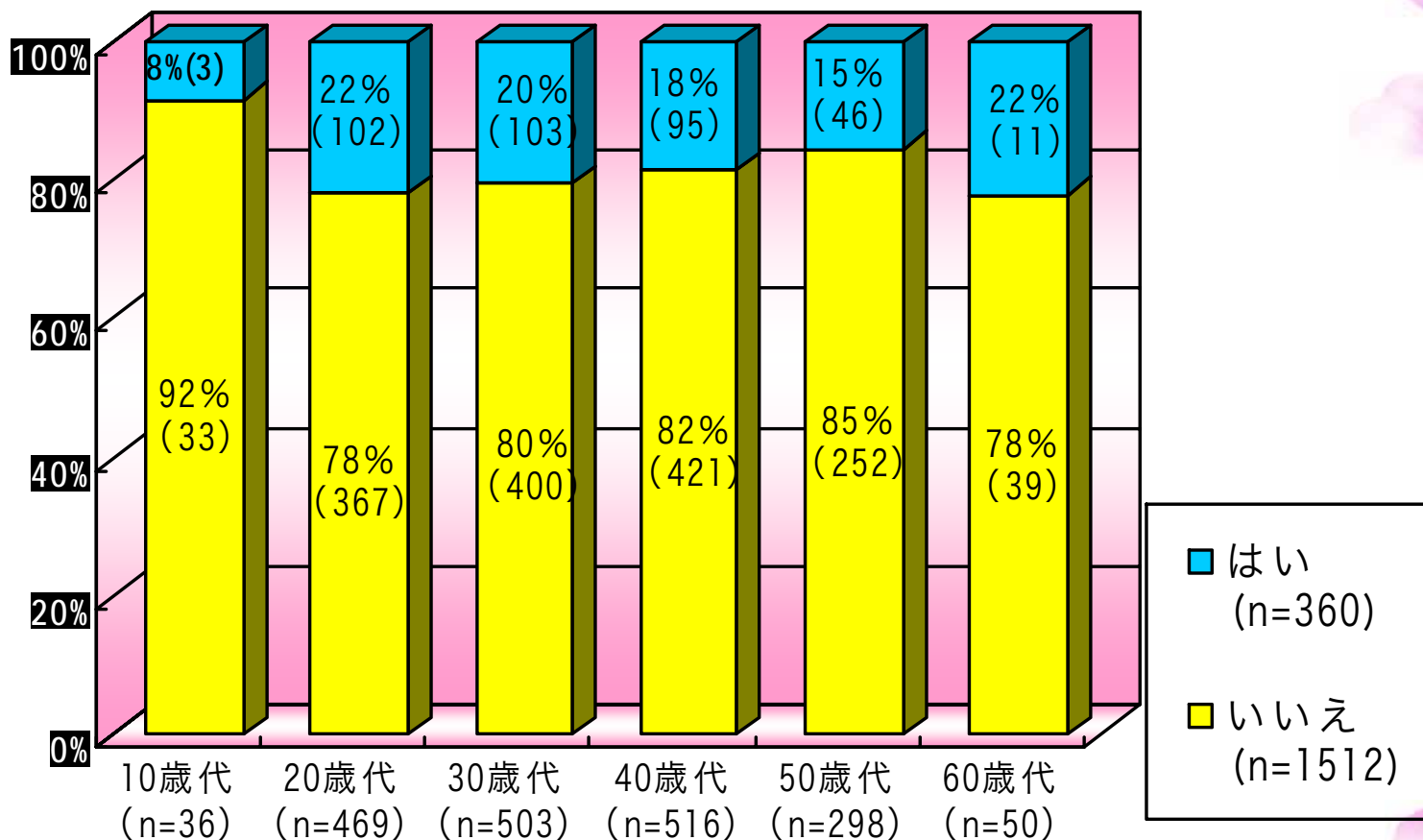
緊張やストレス等で何回も大便秘に行く事がありますか？

n=1876

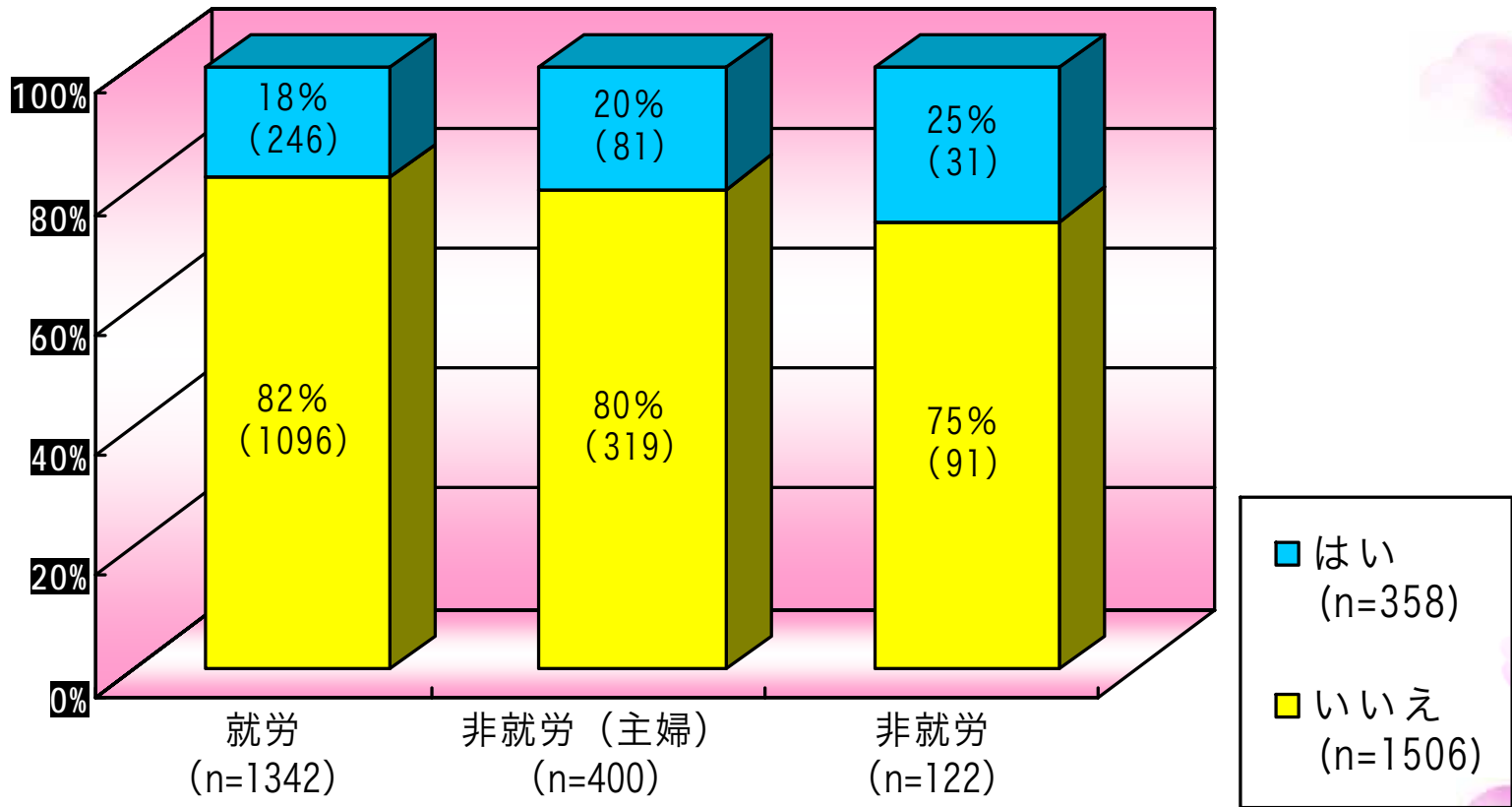


年代別・緊張やストレス等で何回も大 便に行く事がありますか？

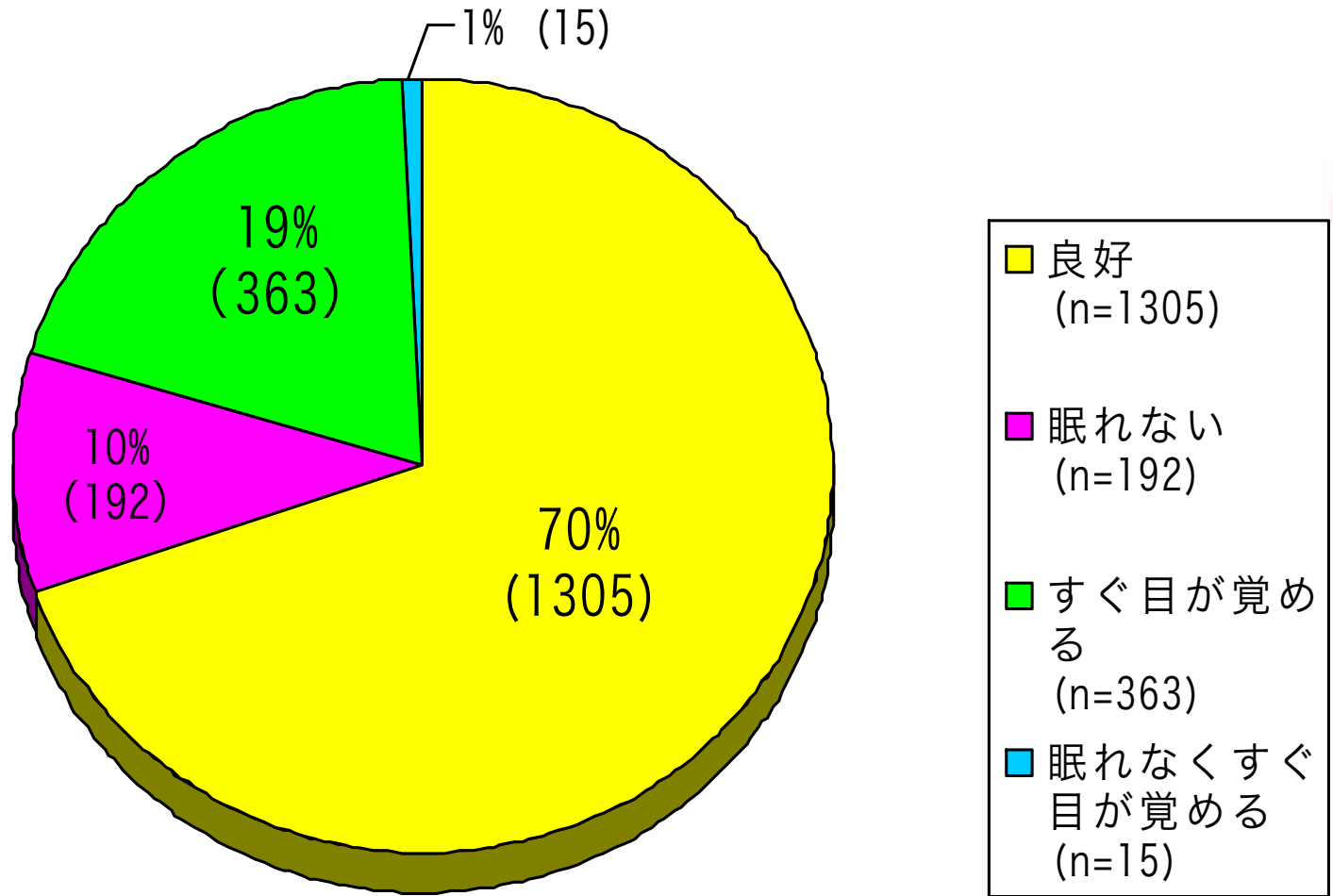
n=1799



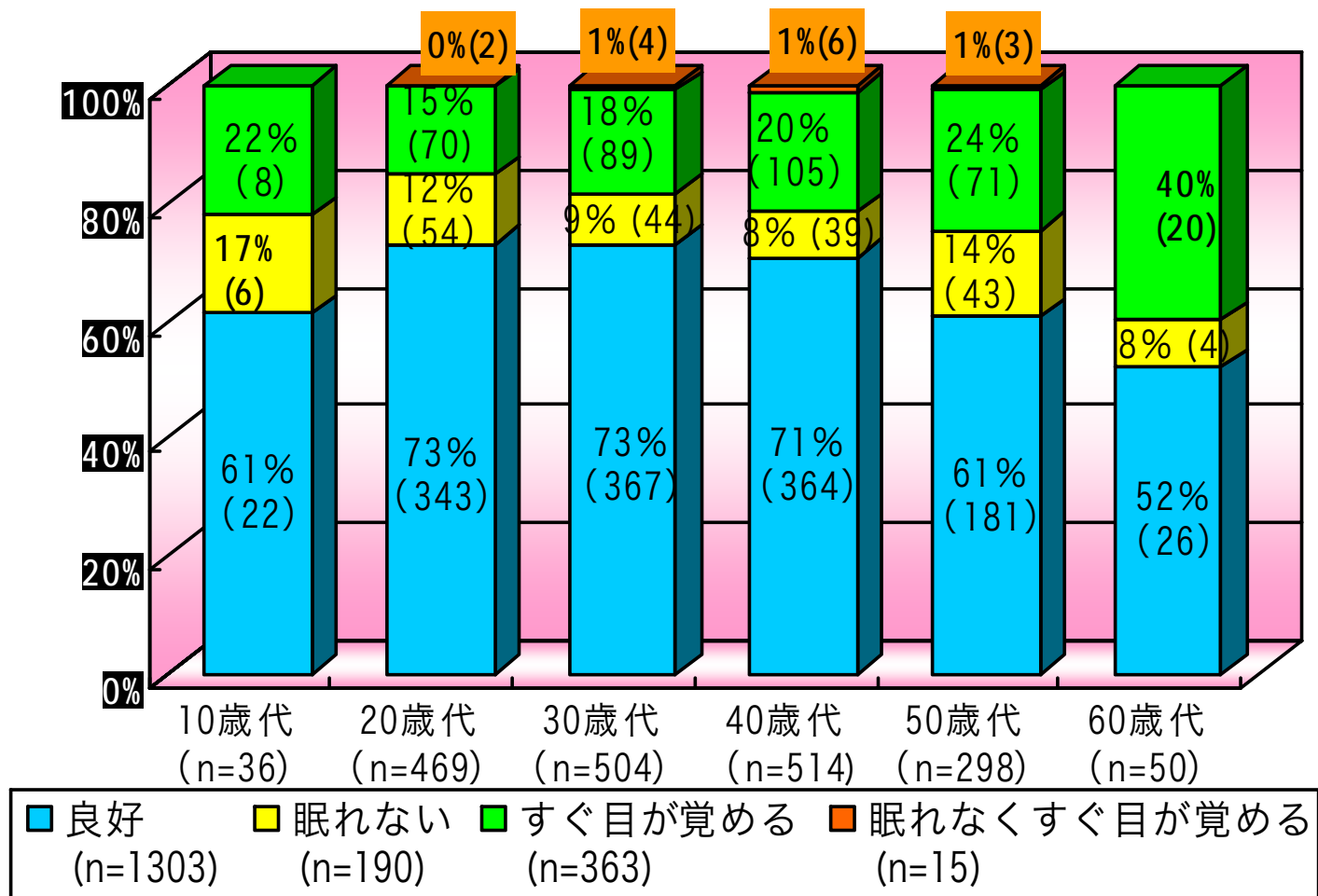
就労状況別・緊張やストレス等で何回も大便に行く事がありますか？n=1864



睡眠別アンケート調査状況 n=1875

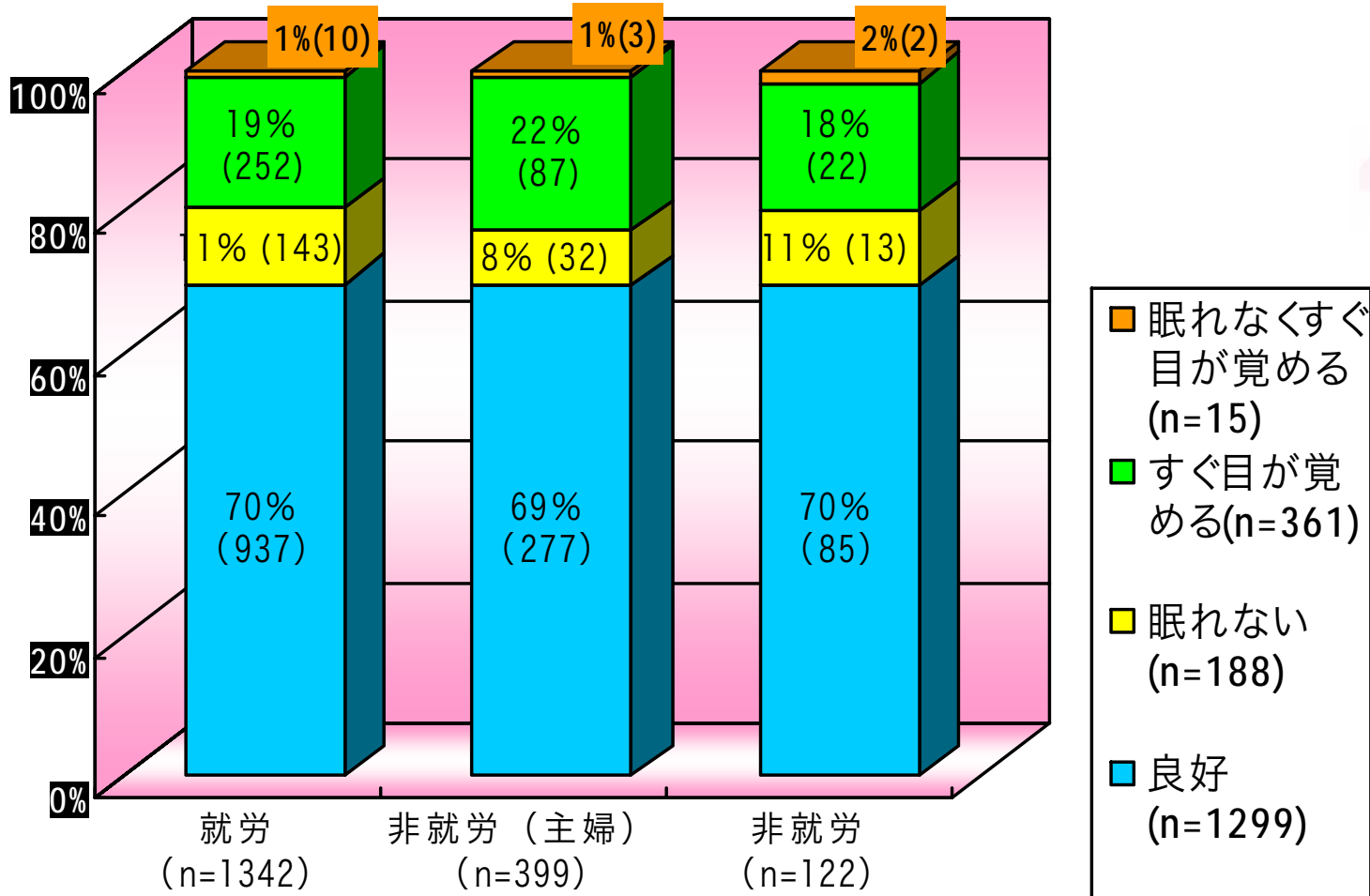


年代別・睡眠状態について n=1871

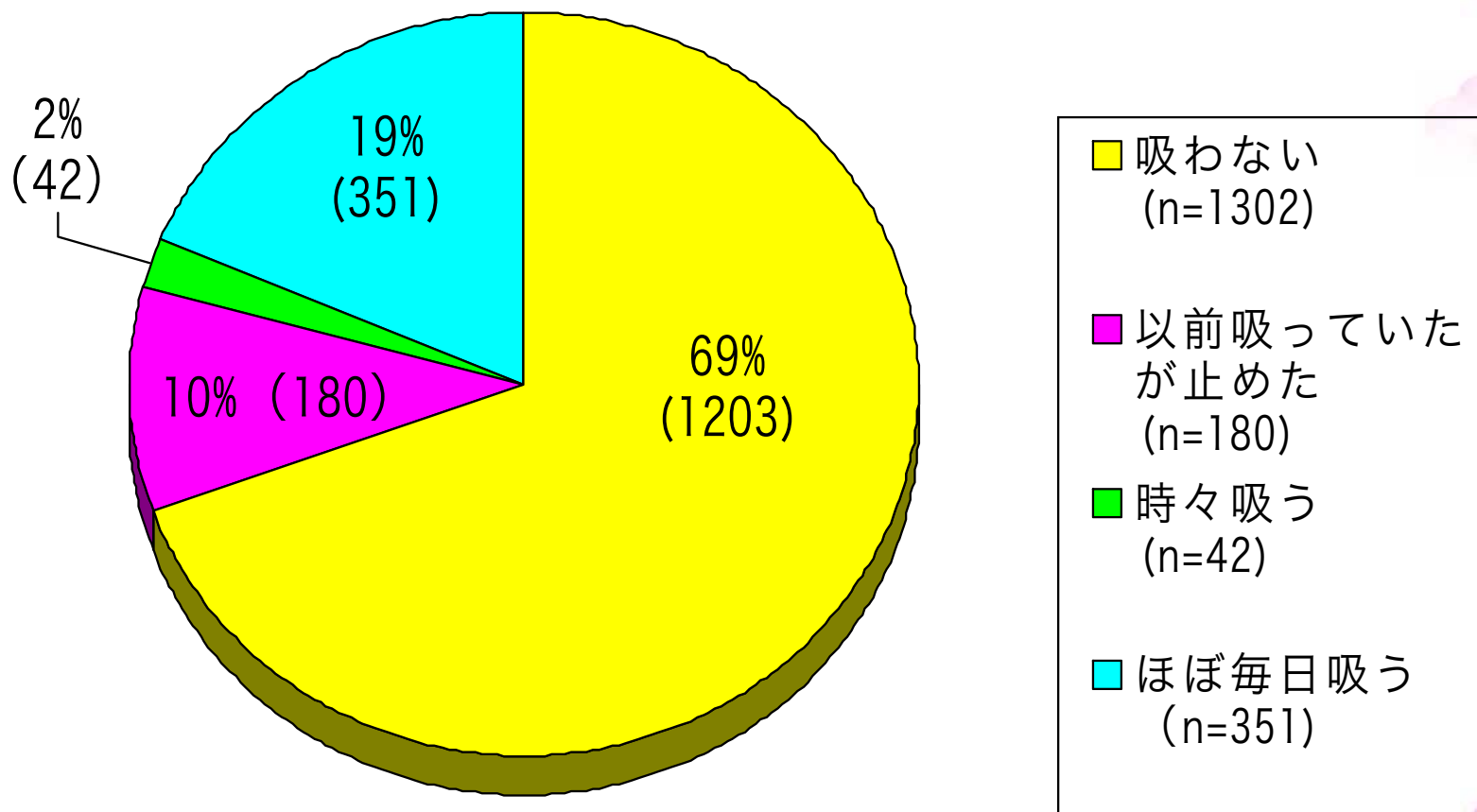


就労状況別・睡眠状態について

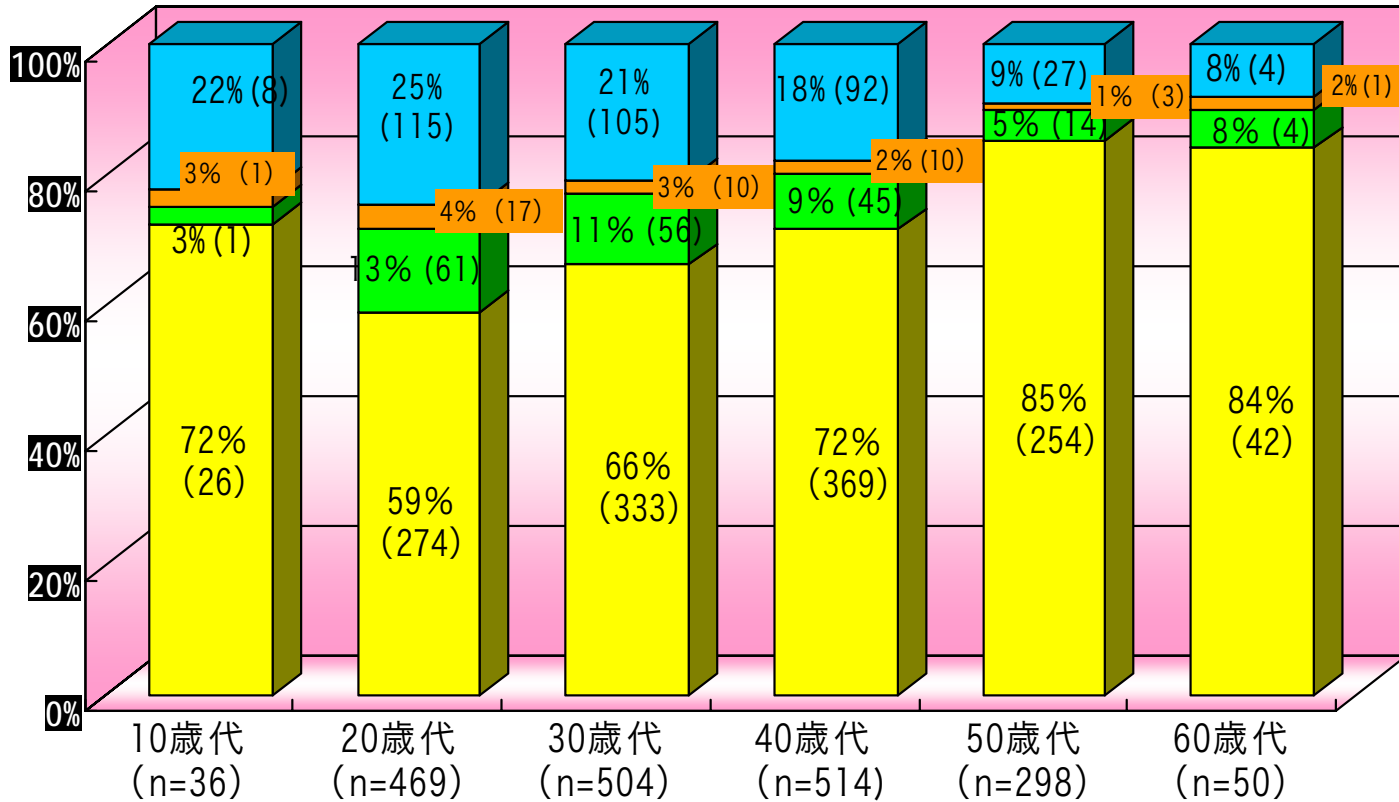
n=1863



喫煙状況別アンケート調査状況 n=1875

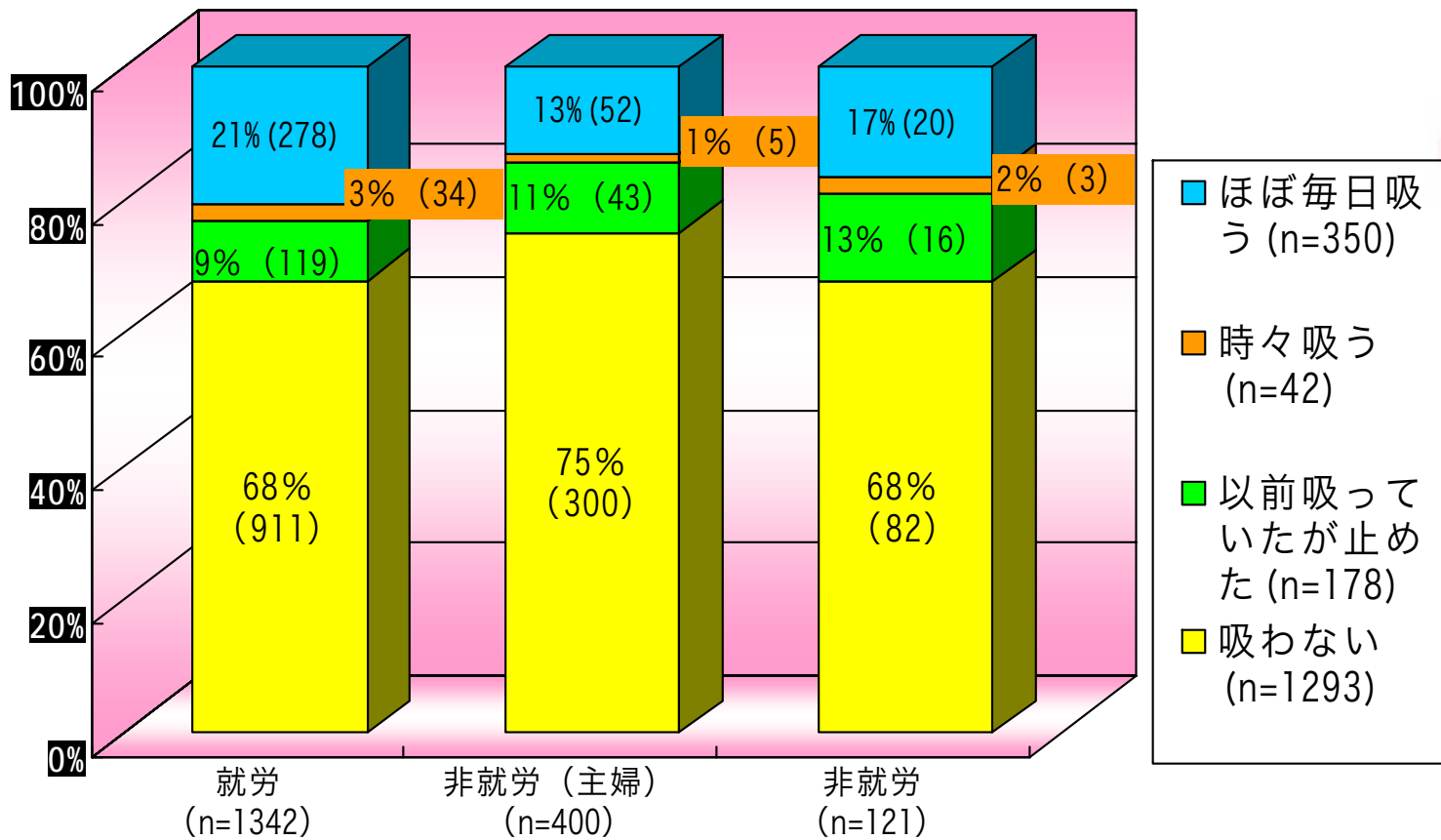


年代別 喫煙状況 n=1871

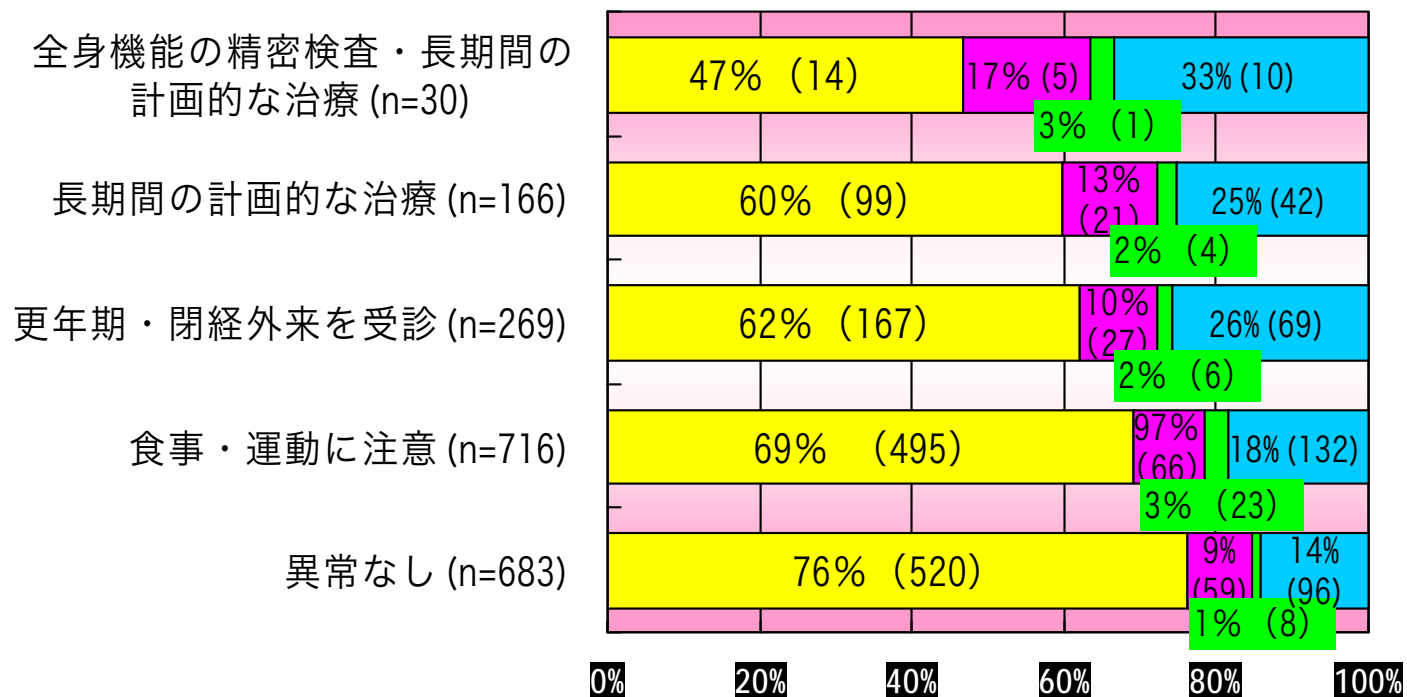


吸わない (n=1298)
 以前吸っていたが止めた (n=180)
 時々吸う (n=42)
 ほぼ毎日吸う (n=351)

就労状況別 喫煙状況 n=1863



更年期指数評価別 喫煙状況 n=1864



吸わない (n=1295)
 以前吸っていたが止めた (n=178)
 時々吸う (n=42)
 ほぼ毎日吸う (n=349)

更年期障害のQWLに及ぼす影響 (SF-36v2)

調査項目		更年期障害あり	更年期障害なし
身体機能	Physical Functioning (PF)	48.9±8.4	52.2±7.9
日常役割機能 (身体)	Role-Physical (RP)	44.0±12.4	49.7±10.6
体の痛み	Bodily Pain (BP)	41.0±10.9	48.1±10.8
全体的健康感	General Health Perception (GH)	41.8±10.3	48.8±9.2
活力	Vitality (VT)	40.4±10.9	49.0±9.6
社会生活機能	Social Functioning (SF)	42.8±11.3	49.1±10.4
日常役割機能 (精神)	Role-Functioning (RE)	43.7±11.0	50.5±9.6
心の健康	Mental Health (MH)	41.1±11.0	48.7±10.0

(※有意差あり P<0.05)